

大学番号：私276

注3

[平成26年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大阪経済法科大学 経済学部 経営学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大阪経済法律学園
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 事務局長補佐兼教務課長

フジワラ ヒロキ
藤原 弘樹

電話番号 072-941-8211

(夜間) 072-920-7062

F A X 072-943-6766

e-mail fujiwara@keiho-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院 ・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。
例) ○○大学 △△学部 □□学科
(△△学部(平成△△年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
 - ・学部の設置の場合：「○○大学 △△学部」
 - ・学部の学科の設置の場合：「○○大学 △△学部 □□学科」
 - ・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学 △△学科」
 - ・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院 ○○研究科」
 - ・通信教育課程の開設の場合：「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況
報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

経済学部

ページ	<経営学科>
1	1. 調査対象大学等の概要等
5	2. 授業科目の概要
19	3. 施設・設備の整備状況、経費
21	4. 既設大学等の状況
22	5. 教員組織の状況
62	6. 留意事項等に対する履行状況等
63	7. その他全般的事項

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人 大阪経済法律学園

(2) 大 学 名

大阪経済法科大学

(3) 大学の位置

花岡キャンパス

〒581-8511

大阪府八尾市楽音寺6丁目10番地

八尾駅前キャンパス

〒581-8522

大阪府八尾市北本町2丁目10番45号

- (注) ・ 対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・ 対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理事長	(カナザワ シュンコウ) 金澤 俊孝 (平成7年3月25日)		
学 長	(フジモト ワキオ) 藤本 和貴夫 (平成17年4月1日)		
学 部 長	(ヤマガキ マサヒロ) 山垣 真浩 (平成25年4月1日)		
学科長等			

- (注) ・ 「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。
(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)
平成28年度に報告する内容 → (28)
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・ 大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・ 大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) • 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- 様式は、平成25年度開設の4年制の学科の場合（平成28年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) -① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経営学科 学士（経営学）	4年	160人	年次 -人	640人	

- (注) • 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 • 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		160人 (-) [-]	160人 (-) [-]	160人 (-) [-]	160人 (-) [-]	1,352 (-) [82]	— [-]	2,020 (-) [64]	— [-]	2,225 (32) [63]	(-) [-]
志願者数						[-]					
受験者数		1,270 (-) [81]	— [-]	1,883 (-) [64]	— [-]	2,062 (32) [57]	(-) [-]				
合格者数		818 (-) [81]	— [-]	923 (-) [56]	— [-]	1,177 (29) [40]	(-) [-]				
B 入学者数		215 (-) [48]	— [-]	191 (-) [40]	— [-]	196 (26) [32]	(-) [-]				
入学定員超過率 B/A		1.34		1.19		1.22					

- (注) • 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[48] (一) 215	[] ()	[40] (一) 191	[] ()	[32] (一) 196	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次		[47] (一) 208	[] ()	[38] (一) 180	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次				[63] (一) 215	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次						[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[48] (-) 215	[87] (-) 399	[133] (-) 591			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に に対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成26年度 入学者	215 人	26 人	平成26年度	7 人	1 人	就学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(4人)、その他(本学経済学部経済学科への転学科1人)	12.1 %
			平成27年度	19 人	4 人	就職(2人)、就学意欲の低下(2人)、他の教育機関への入学・転学(6人)、除籍(9人)	
			平成28年度	— 人	— 人		
			平成29年度	— 人	— 人		
平成27年度 入学者	191 人	12 人	平成27年度	12 人	3 人	就職(2人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、除籍(8人)	6.3 %
			平成28年度	— 人	— 人		
			平成29年度	— 人	— 人		
平成28年度 入学者	196 人	0 人	平成28年度	0 人	— 人		0 %
			平成29年度	— 人	— 人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	— 人	— 人		0 %
合計	602 人	38 人					6.3 %

(注)・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下　　・学力不足　　・他の教育機関への入学・転学　　・海外留学
 ・就職　　・学生個人の心身に関する事情　　・家庭的事情　　・除籍　　・その他

2 授業科目の概要

<経済学部 経営学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通教育科目 基礎科目	大学演習A	1前		2			2		3 2	兼4 兼5 新任専任教員の新規採用に伴 い、担当者を変更(27)
	大学演習B	1後		2		4	4	2	3 2	兼4 教育環境の充実を図るために、ク ラス数を増加し、科目担当者を変 更・追加(26)
	情報リテラシーA	1前		2						兼7 兼任教員の退職及び兼任教員の 委嘱辞退により、科目担当者を変 更(28)
	情報リテラシーB	1後		2						兼7 教育環境の充実を図るために、兼 任教員の新規採用をおこない科 目担当者を追加(27)
	文章表現入門	1前後		2						兼9 兼任教員の新規採用により、科 目担当者を追加(28)
	キャリア開発A	1前		2				1		兼4 時間割編成上の理由により、科 目担当者を変更・追加(28)
	キャリア開発B	1後		2				1		兼1 兼任教員の退職のため、兼任教 員を新規採用・担当者の変更 (27)
	数的処理 I A	1前		2					1	兼5 兼任教員の退職及び兼任教員の 委嘱辞退により、科目担当者を変 更(28) 新規開設科目(27)
	数的処理 I B	1後		2					1	兼5 数的処理教育の充実化を図るた め、科目を新規開設(27)
	基礎体育A	1前		1						兼4 兼任教員の新規採用により、科 目担当者を変更・追加(28)
	基礎体育B	1後		1						兼4 兼任教員の新規採用により、科 目担当者を変更・追加(28)
	英語C I *	1前	2							兼5 兼任4 共同(一部)
	英語C II *	1後	2							兼5 兼任4 共同(一部)
	英語C III	1前		2						兼任5 兼任5 共同
	英語C IV	1後		2						兼任4 兼任5 共同
	視聴覚英語*	1前後	2							兼任8 教育の充実を図るために、ク ラス数を増加し、科目担当者を変 更・追加(28)

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
	英語表現*	1前後	2							兼7 兼6 兼2 兼1 兼2 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1 兼2 兼1 兼2	時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(27) 共同 授業内容の充実を図るために、共同形式の授業運営に変更し、兼任教員を追加(27)
	ドイツ語 I *	1前	2							兼1 兼1 兼1 兼2	時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
	ドイツ語 II *	1後	2							兼1 兼1 兼1 兼2	
	フランス語 I *	1前	2							兼2 兼1 兼1 兼1 兼5 兼4	留学生科目 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を変更・追加(26)
	フランス語 II *	1後	2							兼9 兼7 兼5 兼4	留学生科目 履修者数に応じてクラス数を追加し、科目担当者を変更・追加(28)
	中国語 I *	1前	2							兼55 兼53 兼38 兼37	教育環境の充実を図るために、クラス数を増加し、兼任教員を追加(27) 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を変更・追加(26)
	中国語 II *	1後	2								
	韓国語 I *	1前	2								
	韓国語 II *	1後	2								
	ロシア語 I *	1前	2								
	ロシア語 II *	1後	2								
	日本語 I *	1前	2								
一般教養科目	日本語 II *	1後	2								
	小計(28 科目)	—	32	22	0	4	4	1	0	0	—
	哲学	1・2・3・4前後	2							兼1	時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	倫理学	1・2・3・4前後	2							兼1	時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	論理学	1・2・3・4後	2							兼1	
	日本史	1・2・3・4前後	2							兼2 兼1	履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	日本近現代史	1・2・3・4後	2							兼1	
	東洋史	1・2・3・4前後	2							兼1	英語必修科目担当者の再編により、兼任教員が必修科目を担当するため、担当を外れる(27)
	西洋史	1・2・3・4前後	2							兼2	
	考古学	1・2・3・4前	2							兼1	
	文化人類学	1・2・3・4後	2							兼1	
	文学	1・2・3・4前後	2							兼2	
	言語学	1・2・3・4前	2							兼1	
	教育学	1・2・3・4前後	2							兼1	時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	心理学	1・2・3・4前後	2							兼2	
	日本国憲法	1・2・3・4前後	2							兼1	
	法学	1・2・3・4後	2							兼1	
	政治学	1・2・3・4後	2							兼1	隔年
	経済学	1・2・3・4後	2			1				兼1	時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
	地理学	1・2・3・4前後	2			4				兼1	時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(27) 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置			備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	
共通教育科目 一般教養科目	社会学	1・2・3・4前後	2						兼1 担当教員の退職に伴い、兼任教員を新規採用。時間割編成上の理由により開講時期を変更。(27)
	日本事情入門	1・2・3・4前	2						兼1 留学生科目
	現代日本事情	1・2・3・4後	2						兼2 留学生科目
	数的処理 II B	1・2・3・4前後	2						兼1 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	経済学のための数学								兼3 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
	数的処理 II A	1・2・3・4前後	2						兼4 数的処理関係科目の充実化・再編により、科目名称を変更し、担当者を再編。
	社会科学のための数学								兼3 時間割編成上の理由により開講時期を変更(27)
	化学と生活	1・2・3・4前後	2						兼1 時間割編成上の理由により開講時期を変更。(27)
	統計学 I	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28)
	統計学 II	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の退職・新規採用により、科目担当者を変更(28)
	情報システム論	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28)
	ソフトウェア論	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の退職・新規採用により、科目担当者を変更(28)
	ハードウェア論	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の育児休業終了により、科目担当者を変更(28)
	ネットワーク論	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の育児休暇により、科目担当者を追加し一部変更(27)
	ワープロ実践	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の育児休業終了により、科目担当者を変更(28)
	表計算実践	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の育児休暇により、科目担当者を追加し一部変更(27)
	データベース実践	1・2・3・4前後	2						兼1 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
	デジタルプレゼンテーション	1・2・3・4前後	2						兼1 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	Webデザイン	1・2・3・4前後	2						兼2 オムニバス
	環境論	1・2・3・4前後	2						兼2 オムニバス
	平和学	1・2・3・4前	2						兼3 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	マスコミ論	1・2・3・4前後	2						兼4 オムニバス
	東アジア学入門	1・2・3・4後	2						兼3 履修者数に応じてクラス数を増加(28)
	東西文化交流史	1・2・3・4前後	2						兼1 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を変更(28)
	地域文化論	1・2・3・4前後	2						兼2 兼任教員の新規採用により、兼任・兼任教員を新規採用し追加・変更(27)
	芸術学	1・2・3・4後	2						兼1 オムニバス
	河内学	1・2・3・4前	2						兼6 授業内容の充実を図るために、兼任教員を追加(27)
	現代社会学	1・2・3・4前	2						兼1 兼任教員の委嘱辞退により、担当者を変更し、開講時期を変更(27)
	現代社会と人権	1・2・3・4後	2						兼1 非常勤講師の委嘱辞退により、担当者を変更し、開講時期を変更(27)
	現代社会と教育	1・2・3・4前後	2						兼1 集中
	現代社会と健康	1・2・3・4前後	2						時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	現代社会と日本語	1・2・3・4後	2						兼1 オムニバス
	現代社会とビジネス	1・2・3・4前	2						兼2 オムニバス
	現代社会と観光	1・2・3・4前	2						兼3 時間割編成の理由により、科目担当者を変更(28)
									兼5 授業内容の充実を図るために、科目担当者を追加(26)
									兼3 授業内容の充実を図るために、科目担当者を追加(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教 授	准教授	講 師	助 教	
	現代社会とメディア	1・2・3・4後		2						兼1 兼2 兼3
	数的推理(数の性質)	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	数的推理(確率と図形)	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	判断推理(論理)	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	判断推理(図形)	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	文章理解 I	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	文章理解 II	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	資料解釈	1・2・3・4前後		2		4				時間割編成中の理由に伴い、科目担当者を変更(27)
	学校ボランティア	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	健康科学論	1・2・3・4前後		2						兼1 兼2 兼3
	心とからだの病理学	1・2・3・4後		2						兼1 兼2 兼3
	身体運動科学	1・2・3・4後		2						兼1 兼2 兼3
	スポーツ論	1・2・3・4前		2						兼1 兼2 兼3
	小計(65 科目)	—	0	126	0	1 0	0	0	0	兼50 兼46 兼44
										—
共通教育科目	総合科目	表計算応用 プログラミング実践 情報科学演習 人権の諸問題 多文化共生論	2・3・4後 2・3・4前 2・3・4前後 2・3・4前 2・3・4前・後	2 2 2 2 2						兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2
		海運と港湾 日本の水産業と世界の水産業 地球と環境 資源・エネルギーと環境 環境と経営 環境と社会 環境と海洋 環境と生態 環境保全論 環境フィールドスタディ I 環境フィールドスタディ II 環境演習A 環境演習B キャリアデザイン演習A	2・3・4後 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2・3・4後 2・3・4前 2前	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						隔年 隔年 時間割編成の理由により、科目担当者を変更(28) 教育の充実化を図るため、科目担当者を追加(27)
		キャリアデザイン演習B	2後	2					1	兼5 兼4 兼6
		キャリア演習A	3前	2					1	時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)
		キャリア演習B	3後	2					1	時間割編成上の理由により、科目担当者を一部変更し、新たに専任教員を配置。(27)
		ビジネスリテラシー	2・3・4前後	2						兼1 兼2 兼3 兼4 兼5 兼6 兼7 兼8

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	
共通教育科目	総合演習a	2・3・4前	2						兼4 兼6
	総合演習b	2・3・4後	2						兼4 兼6
	身体管理論	2・3・4前後	2						兼2 兼4 兼6
	スポーツ指導論	2・3・4前後	2						兼2 兼4 兼6
	スポーツ管理論	2・3・4前後	2						兼2 兼4 兼6
	生涯スポーツA	2・3・4前	1						兼6 兼5
	生涯スポーツB	2・3・4後	1						兼6 兼5
	フィットネス実習A	2・3・4前	1						兼2
	フィットネス実習B	2・3・4後	1						兼2
	トレーニング演習A	2・3・4前	2						兼2
	トレーニング演習B	2・3・4後	2						兼2
	東アジア近現代史	2・3・4前	2						兼1
	東アジア女性史	2・3・4後	2						兼1
	アジアの都市文化	2・3・4前後	2						兼1
	東アジア文化総合演習	2・3・4前	2						兼1
	英語総合演習A	2・3・4前	2						兼2 兼1
	英語総合演習B	2・3・4後	2						兼2 兼1
	中国語総合演習A	2・3・4前	2						兼1
	中国語総合演習B	2・3・4後	2						兼1
	ロシア語総合演習A	2・3・4前	2						兼1
	ロシア語総合演習B	2・3・4後	2						兼1
	日本語総合演習A	2・3・4前	2						兼4 兼3
	日本語総合演習B	2・3・4後	2						留学生科目 兼4 兼2 兼1
	英語コミュニケーション演習	2・3・4前	4						留学生科目 兼2
	英語コミュニケーション演習I	2・3・4前	4						留学生科目 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28) 兼1
	中国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4						教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
	中国語コミュニケーション演習I	2・3・4前	4						教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(26)
	韓国語コミュニケーション演習	2・3・4前	4						共同 科目名称変更(27)
	韓国語コミュニケーション演習I	2・3・4前	4						時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28) 兼4
	英語会話	2・3・4前後	1						共同 科目名称変更(27) 兼1
	中国語会話	2・3・4前後	1						時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28) 兼1
	韓国語会話	2・3・4後	1						兼任教員の退職に伴い、担当者を追加変更(27) 兼2
	日本語読解	1・2・3前後	2						兼任教員の委嘱辞退による時間割編成上の都合により、兼任教員1名に担当者を変更したが、開講クラス数に変更はない(26) 新規開設科目・留学生科目 兼任2 兼任1 兼任3

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	日本語会話	2・3・4前後		1						兼6 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28) 時間割編成上の都合により、科目担当者を変更(27)
	日本語表現	2・3・4前後		1						兼6 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28) 教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(26)
	小計(58 科目)	—	0	107	0	0	0	0	1 0	兼45 兼43 兼45
外 国 語 研 修 科 目	英語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	英語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	ドイツ語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	ドイツ語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	フランス語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	フランス語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	中国語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	中国語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	韓国語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	韓国語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	ロシア語研修 I	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	ロシア語研修 II	1・2・3・4前後		2						兼1 集中
	小計(12 科目)	—	0	24	0	0	0	0	0	兼1 —
技 能 資 格 関 連 科 目	英検	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	TOEIC ®	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	TOEFL	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	IELTS	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	実用独語技能検定	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	実用仏語技能検定	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	中国語検定	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	中国漢語水平考試(HSK)	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	韓国語能力試験	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	ハングル能力検定試験	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	ロシア語能力検定試験	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	IT資格初級	1・2・3・4前後		1						兼1 資格認定
	ITパスポート	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	基本情報技術者	1・2・3・4前後		4						兼1 資格認定
	福祉住環境コーディネーター	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	環境社会検定	1・2・3・4前後		2						兼1 資格認定
	小計(16 科目)	—	0	33	0	0	0	0	0	兼1 —

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
経営学科専門教育科目	学科基礎科目	経営学基礎	1前	2			1 1 2 4	2 4	1 4	3 2	兼1 兼4 兼3 兼5 兼2	専任教員の退職により、科目担当者を変更・追加(28) 教育の充実化を図るため、クラス数を増加し、科目担当者を追加・変更(27) 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28) 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(27)
		経済学基礎	1前	2				4			兼3 兼2	教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加・変更(26)
		法学基礎	1後	2							兼3 兼2	教育環境の充実を図るため、法学部兼担教員に変更(27)
	小計(3科目)		—	4	2	0	1 2	2 4	1 0	3 2	兼8 兼6 兼7	—
学科共通科目	学科共通科目	経営学総論 I	1・2前後	2			1					教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
		経営学総論 II	2前後	2			1					教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
		経営組織	1・2前	2			1					教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
		経営管理論 I	1・2前	2			2 4					教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
		経営管理論 II	2後	2			2 4					教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27)
		労務管理論 I	1・2前	2					1			
		労務管理論 II	2後	2					1			
		企業論 I	2前	2			1					
		企業論 II	2後	2			1					
		経営情報概論	1後	2			1					
		簿記論 I	2前	2			1					
		簿記論 II	2後	2			1					
		マーケティング概論	1・2前後	2				4		1		専任教員の退職により、科目担当者を変更。時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
		ビジネス統計学 I	1・2前後	2			1					時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)
		近代経営史	1・2後	2			1					
		社会心理学	1・2前後	2				4				時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
		ミクロ経済学 I	1・2前後	2								時間割編成上の理由により、担当者を追加・変更(27)
		ミクロ経済学 II	2前後	2				4				教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(26)
		マクロ経済学 I	1・2前後	2								時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
		マクロ経済学 II	2前後	2								教育の充実を図るために、科目担当者を追加(27)
		社会経済学 I	2前	2								教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(26)
		社会経済学 II	2後	2								時間割編成上の理由により科目担当者を追加・変更(27)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
	経営と法	2後	2							兼1 兼2
	小計(23 科目)	—	0	46	0	7 6 2	1 1 0	2 1 0	0	兼9 兼8 兼7
経営学	経営戦略論(企業戦略)	2・3前	2			1		1		専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	経営戦略論(事業戦略)	2・3後	2			1		1		専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	ベンチャービジネス論	2・3前後	2							隔年(集中) 時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	中小企業政策論	2・3前後	2							時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	中小企業経営論	2・3前後	2							時間割編成上の理由により、科目担当者を変更し、開講時期を変更(28)
	経営工学概論	3・4前	2			1				
	コーポレートガバナンス論	2・3後	2			1				
	企業財務論	2・3前後	2			1				隔年 専任教員が退職。隔年開講科目のため28年度は不開講(28)
	国際経営概論	2・3後	2							
	経営学特別講義	3・4後	2			1				
	経営学特論									簿記担当教員の育児休暇取得に伴い、開講時期を変更(27) 教育の充実を図るために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27) 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	小計(10 科目)	—	0	20	0	3 2 2	0 1 0	1 0 0	0	兼3 兼2
商学	流通産業論	3・4後	2							兼1
	流通システム論	3・4後	2							兼1
	消費者行動論	2・3前後	2			1				兼1
	市場戦略論	2・3前後	2			1				専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	マーケティングリサーチ	2・3後	2			1				専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	広告心理論	2・3前 前後	2							
	製品開発論	2・3前・後	2							時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	ホスピタリティ論	2・3前	2							時間割編成上の都合により開講時期を変更。(27)
経営学科専門教育科目	観光論	2・3前	2							兼1
	国際観光論	2・3後	2							兼1
	貿易論(貿易基礎)	2・3前	2							兼1
	貿易論(貿易実務)	2・3後	2							兼1
	外国為替	2・3後	2							兼1
	証券論	2・3前後	2			1 1				隔年 専任教員の退職により、科目担当者を変更し、開講時期を変更(28)
	銀行論(銀行制度)	3・4前	2							兼1
	銀行論(銀行政策)	3・4後	2							兼1
	信用金庫論	3・4前	2							兼1
	保険論	3・4後	2							集中
	ファイナンシャル・プランニング	2・3前後	4							
	現代産業論	3・4前後	2			1				時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		
会計学	国際ビジネス論 ビジネスプレゼンテーション	3・4前 3・4後	2 2			1				兼1	
	小計(22 科目)	—	0	46	0	3 2	0 2	0	0	兼11 兼8	—
	初級簿記	1前	4			1				兼2 兼1 兼2	非常勤講師の委嘱辞退に伴い、担当者を追加・変更(27)
	中級簿記	1後	4			4				兼2 兼2 兼1	簿記担当の准教授1名の産休予定に伴って、科目担当者を変更(26) 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)
	工業簿記	1後	4			1		1		兼2	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更(27) 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)
	上級簿記	2・3前	2			1				兼1	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更(27)
	会計学Ⅰ	2・3前	2							兼1	
	会計学Ⅱ	2・3後	2							兼1	
	財務会計	2・3後	2			1					時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(27)
	管理会計	2・3後	2			1					
	原価計算	2・3前	2						1	兼1	専任教員の新規採用に伴い、担当者を変更(27)
	税務会計Ⅰ	3・4前	2							兼1	
	税務会計Ⅱ	3・4後	2			1				兼1	
	会計監査	3・4後	2							兼1	非常勤講師が委嘱辞退し、教育環境の充実化を図るため担当教員を専任教員に変更(27)
	経営分析Ⅰ	2・3前	2							兼1	
	経営分析Ⅱ	2・3後	2							兼1	
	会計学特別講義Ⅰ	3・4前	2			1					隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	会計学特論Ⅰ										
	会計学特別講義Ⅱ	3・4後	2			1					隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	会計学特論Ⅱ	—									
	小計(17 科目)	—	0	38	0	1 4	0	1 0	0	兼5 兼8	—
経営情報	情報管理概論	2・3・4前	2							兼1	
	情報処理論(基礎理論)	2・3・4前 後	2							兼1	時間割編成上の理由により、開講時期を変更(28)
	情報処理論(テクノロジ)	2・3・4後	2							兼1	
	情報処理論(マネジメント)	2・3・4前	2							兼1	
	情報処理論(ストラテジ)	2・3・4後	2							兼1	
	情報セキュリティ	2・3・4前	2							兼1	集中
	eビジネス論	2・3前	2							兼1	
	eビジネス実践	2・3後	2							兼1	
	情報処理特別講義	3・4前	2			1				兼1	
	情報処理特論										隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	小計(9 科目)	—	0	18	0	1	0	0	0	兼3 兼4	—

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
経営学科専門教育科目	ビジネス統計学II	2・3前	2		1					
	経済統計学I	2・3前	2		1					
	経済統計学II	2・3後	2		1					
	小計(3科目)	—	0	6	0	2	0	0	0	兼0
体験型学習	経営実践I	2・3前後	4			1		1		兼2 兼1
	経営実践II	2・3前後	4			1	1	1		時間割編成上の理由により、担当者を変更し兼任教員を追加(27)
	地域フィールドスタディ	2・3前後	2		1					時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
	海外フィールドスタディ	1・2・3・4前後	2							教育の質保証のために、クラス数を増加し、科目担当者を追加(27) 集中
	小計(4科目)	—	0	12	0	0	1	1	0	兼7 兼4 兼3
	Practical Business English I	1・2・3前後	2							兼任教員の介護休業終了により、科目担当者を、26年度担当者に変更(28)
	Practical Business English II	2・3前	2							兼任2 兼任1
専門外国語	Practical Business English III	2・3後	2							担当教員の介護休暇取得に伴い、担当者を追加・変更(27)
	Economic Issues in English I	2・3前	2							兼任1
	Economic Issues in English II	2・3後	2							兼任1
	Global Business Communication	2・3前	2							兼任1
	Global Strategic Management	2・3後	2		1					兼任1 兼任1
	Business Economics	3・4後	2							専任教員が退職。引き続き兼任教員として科目を担当(28)
	Financial and Investment Analysis	3・4前	2							兼任1
	Japanese Economy	3・4前	2							兼任1
	中国経済事情	3・4前	2							兼任1
	韓国経済事情	3・4後	2							兼任1
	外国書講読A	2・3・4前	2		1					兼任1 兼任2
	外国書講読B	2・3・4後	2		1					兼任1 兼任2
	小計(14科目)	—	0	28	0	1	0	0	0	兼任9 兼任8
経済理論	厚生経済学	3・4前	2							兼任1
	公共経済論	3・4後	2							兼任1
	計量経済学I	3・4前	2		1					隔年
	計量経済学II	3・4後	2		1					隔年
	景気循環論	3・4後	2		1					隔年
	経済成長論	3・4後	2		1					隔年
	経済数学I	1・2前	2							兼任1
	経済数学II	1・2後	2							兼任1
	経済学特別講義	2・3・4後	2							兼任1
	経済学特論									隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
経済史	小計(9科目)	—	0	18	0	2	0	0	0	兼任3
	経済史I	1・2・3前後	2							兼任1
	経済史II	1・2・3前後	2							兼任1
	日本経済史I	2・3前	2							兼任1
	日本経済史II	2・3後	2							兼任1
	欧米経済史	3・4前後	2							兼任1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
経済政策	経済史特別講義 経済史特論	3・4前	2							兼1 隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	小計(6 科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	兼3 兼2 兼3 —
	経済政策論	3・4前	2							兼1
	経済政策論応用	3・4後	2							兼1
	産業組織論(独占)	3・4前	2							兼1
	産業組織論(寡占と競争)	3・4後	2							兼1
経営学科専門教育科目	環境経済学(理論)	3・4前	2							兼1 隔年
	環境経渌学(政策)	3・4後	2							兼1 隔年
	日本経済論 I	2・3前	2							兼1
	日本経済論 II	2・3後	2							兼1
	農業経済論	3・4前	2							兼1
	協同組合概論	3・4後	2							兼1
	地域経済	3・4前	2							兼1
	地域生活と経済	2・3後	2							兼1
	経済地理 I	3・4前	2							兼1
	経済地理 II	3・4後	2							兼1
財政金融	都市経済	3・4後	2							兼1
	交通概論	3・4後	2							兼1
	地域デザイン論 I	2・3前	2							兼1
	地域デザイン論 II	2・3後	2							兼1
	経済政策特別講義	3・4前	2							兼1 隔年 大学院開設に伴い、大学院開設科目の科目名称を「～特論」とするため、名称を変更(27)
	経済政策特論									
	小計(19 科目)	—	0	38	0	0	0	0	0	兼12 兼44 兼9 —
	財政学(財政と制度)	3・4前	2							兼1
	財政学(経費と租税)	3・4後	2							兼1
	地方財政論 I	3・4前	2							兼1
国際経済	地方財政論 II	3・4後	2							兼1 担当教員の死亡退職に伴い、新任教員を採用し担当者を変更。(27)
	金融論 I	3・4前	2			1				兼1
	金融論 II	3・4後	2			1				兼1 担当教員の死亡退職に伴い、新任教員を採用し担当者を変更。(27)
	金融政策論	3・4前 後	2			1				兼1 担当教員の死亡退職に伴い、新任教員を採用し担当者を変更。時間割編成の理由で、開講時期を変更(27)
	地域金融論	3・4後	2							兼1
	小計(8 科目)	—	0	16	0	1	0	0	0	兼2 兼3 兼4 —
	国際経済学	2・3前後	2			1				兼1
	世界経済論	2・3前後	2							兼2 前任教員の退職に伴い、担当者を追加・変更(27)
国際経済	国際金融概論	3・4前	2							兼1
	国際金融システム論	3・4前 -後	2							兼1
	発展途上国経済論	3・4前	2							兼1
	開発経済論	3・4前後	2							兼1 時間割編成上の理由により、科目担当者及び開講時期を変更(28)
	アジア経済概論	3・4前	2							兼1
	中国経済論 I	3・4前	2							兼1
	中国経済論 II	3・4後	2							兼1
	韓国経済論 I	3・4前	2							兼1
	韓国経済論 II	3・4後	2							兼1
	アメリカ経済論	3・4前 後	2							兼1

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		
人間社会系	BLP特別演習ⅠA	2前	2			1				兼2	専任教員の退職により、科目担当者を変更。履修者数に応じ、クラス数を変更(28)
	BLP特別演習ⅠB	2後	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅡA	2前	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅡB	2後	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅢA	3前	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅢB	3後	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅣA	3前	2			1				兼2	
	BLP特別演習ⅣB	3後	2			1				兼2	
	GCP特別演習ⅠA(経)	2前	2							兼1	
	GCP特別演習ⅠB(経)	2後	2							兼2	
	GCP特別演習ⅡA(経)	3前	2							兼1	
	GCP特別演習ⅡB(経)	3後	2							兼1	
	公務員特別演習ⅠA	2前	2			1				兼1	
	公務員特別演習ⅠB	2後	2			1				兼1	
	公務員特別演習ⅡA	3前	2							兼1	
	公務員特別演習ⅡB	3後	2							兼1	
国際教養系	小計(38 科目)	—	0	68	0	0	3	2	0	兼11 兼9 兼14	—
	インターナショナル(学外研修)	2・3・4前後	2		1					集中	
	海外インターンシップ	3・4前後	2							集中	
経営学科専門教育科目	小計(2 科目)	—	0	4	0	1	0	0	0	兼1	—
	ファイナンシャルプランナー	1・2・3・4前後	4							兼1	資格認定
	販売士	1・2・3・4前後	2							兼1	資格認定
	宅地建物取引士	1・2・3・4前後	4							兼1	資格認定
	宅地建物取引主任者										資格名称変更により、科目名称を変更(28)
	社会保険労務士	1・2・3・4前後	4							兼1	資格認定
	旅行業務取扱管理者	1・2・3・4前後	2							兼1	資格認定
	ビジネス実務法務検定	1・2・3・4前後	2							兼1	資格認定
	法学検定初級	1・2・3・4前後	1							兼1	資格認定
	法学検定中級	1・2・3・4前後	2							兼1	資格認定
	法学検定上級	1・2・3・4前後	4							兼1	資格認定
	簿記検定初級	1・2・3・4前後	1							兼1	資格認定
	簿記検定中級	1・2・3・4前後	2							兼1	資格認定
	簿記検定上級	1・2・3・4前後	4							兼1	資格認定
	小計(13 科目)	—	0	32	0	0	0	0	0	兼1	—
										兼150 兼130 兼122	
合計(408 科目)			—	40	776	0	7	9 5 4	1 0 0	—	

- (注)
 - ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成27年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかたために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 20	科目 371	科目 0	科目 391	科目 20	科目 382 378	科目 20	科目 402 398	教育課程の充実のため、授業科目を新規開設(28)
[0]	[11]	[0]	[11]					

(注) 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については記入する必要はありません。）とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入して下さい。（記入例：1科目減の場合：△ 1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—

(注) 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—

(注) 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) 授業科目を未開講又は廃止したことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注) 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容						備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	64,582.3m ²	m ²	m ²	64,582.3m ²			
	運動場用地	19,956.5m ²	m ²	m ²	19,956.5m ²			
	小計	84,538.8m ²	m ²	m ²	84,538.8m ²			
	その他	301,888.8m ²	m ²	m ²	301,888.8m ²			
	合計	386,427.6m ²	m ²	m ²	386,427.6m ²			
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計			
		34,765.7m ² (34,765.7m ²)	m ²	m ²	34,765.7m ² (34,765.7m ²)			
(3) 教室等		講義室 26 29 30室	演習室 33 34 41室	実験実習室 3 - 1室	情報処理学習施設 4室 (補助職員人)	語学学習施設 20室 (補助職員人)	大学全体 経営学科で使用する教室数を記載 (27) 他学部専用教室の設置と教室の用途変更により減少(28)	
		新設学部等の名称 経営学科		室 数 15 17 12 室		経営学部所属専任教員数の増加 (27) 経営学部所属専任教員数の減少 (28)		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕冊	学術雑誌 〔うち外国書〕種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	共用分(完成年度)
	経営学科	28,149 [4,229] (24,265 [4,077]) (24,095 [4,077]) (23,850 [4,001])	439 [355] (439 [355])	355 [355] (355 [355])	42 (42)	7,279 6,583 (7,548) (7,279) (6,583)	— (—)	図書338,028冊〔77,321冊〕 学術雑誌2,680種 視聴覚資料1,972点 機械・器具の購入による増加(26)
	計	28,149 [4,229] (24,265 [4,077]) (24,095 [4,077]) (23,850 [4,001])	439 [355] (439 [355])	355 [355] (355 [355])	42 (42)	7,279 6,583 (7,548) (7,279) (6,583)	— (—)	届出後の図書受入による増冊(26) 図書受入による増冊(28) 機械・器具の購入による増加(28)
(6) 図書館		面積 4,410.0m ² 3,741.7m ²		閲覧座席数 469 473 559		収納可能冊数 428,000冊 382,000冊		既存施設を図書館に転用したため、面積と収容可能冊数が増加(27) レイアウト変更による閲覧座席数減(28)
(7) 体育館		面積 8,048.7m ²		体育館以外のスポーツ施設の概要 テニスコート2面 弓道場1面、アーチェリー場1面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	教育の充実を図るため図書購入、設備購入の増加(26) 図書購入費、設備購入費は経営学科単位での特定不能なため、大学全体の金額(27)
	教員1人当たり研究費等	508千円	508千円	図書購入費	4,347千円 4,107千円	12,389千円 4,107千円	4,107千円	
	共同研究費等	635千円 541千円	541千円	設備購入費	18,864千円 3,827千円	46,042千円 3,827千円	3,827千円	
	学生1人当たり納付金	1,196千円	1,016千円	1,036千円	1,056千円	-千円	-千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入等					

- (注)
 - 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C対象学部等の数値を記入してください。)
 - 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。

- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	大阪経済法科大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年	所在地	AC対象は、大学院 経済学研究科経済 学専攻（修士課程）
経済学研究科 経済学専攻（修士課程）	年 2	人 20	年次 人 -	人 40	修士 (経済 学)	倍 1.07 1.07	平成27年度	大阪府八尾市北 本町2丁目10番 45号	
大学の名称	大阪経済法科大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年	所在地	AC対象は、経済学 部経営学科及び国 際学部国際学科
経済学部 経済学科	年 4	人 160	年次 人 -	人 800	学士 (経済 学)	倍 1.16 1.13	昭和46年度	大阪府八尾市樂 音寺6丁目10番 地 大阪府八尾市北 本町2丁目10番 45号	
経営学科	4	160	-	480	学士 (経営 学)	1.25	平成26年度	同上	
法学部 法律学科	4	260	-	1,040	学士 (法学)	1.06 1.06	昭和46年度	同上	
国際学部 国際学科	4	140	-	140	学士 (国際 学)	1.04 1.04	平成28年度	同上	

※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている

場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

- ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5. 教員組織の状況

＜経済学部経営学科＞

(1) 教員担当表

設置時の計画					変更状況					
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専	教授	能塙正義(66)	平成26年4月	経営学基礎 経営学総論I 経営学総論II インターンシップ						平成27年4月 インターンシップは、時間割編成上の理由により、深瀬教授に担当者を変更。(27)
専	教授	崔潤鎔(57)	平成26年4月	経営管理論I 経営管理論II 国際ビジネス論 コーポレートガバナンス論 経営組織 近代経営史 演習IA 演習IB 演習IIA 演習IIB 演習IIIA 演習IIIB						
専 教授	深瀬 澄(52)	平成26年4月	経済学基礎 経済統計学I 経済統計学II 現代産業論 マーケティングリサーチ 地域フィールドスタディ 保険論 演習IA 演習IB 演習IIA 演習IIB 演習IIIA 演習IIIB 大学演習A 大学演習B							平成26年4月 経済学基礎は、時間割編成上の理由により、鎌倉教授(兼任)に担当者を変更。(26) 平成26年4月 ビジネス統計学I、ビジネス統計学IIは、時間割編成上の理由により、井上教授から担当者を変更。(26) 平成26年4月 経済統計学I、経済統計学IIは、時間割編成上の理由により、井上教授に担当者を変更。(26) 平成28年4月 現代産業論 地域フィールドスタディ 演習IA 演習IB 平成28年4月 演習IIA 演習IIB 平成27年4月 インターンシップ 大学演習A 大学演習B

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
専 兼任	教授	宮本 良成(70)	平成26年 4月	企業論 I 企業論 II ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II 経済成長論【隔年】 景気循環論【隔年】 国際経済学	兼任	教授	田畠 理一 (65)(66)(67)	平成26年 4月	国際経済学 ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
専 兼任	教授	井上 勝雄(70)	平成26年 4月	計量経済学 I 計量経済学 II 経済学 社会科学のための数学 ビジネス統計学 I ビジネス統計学 II 資料解釈	兼任	講師	円谷 友英(39)	平成27年 4月	経済学 社会科学のための数学 経済統計学 I 経済統計学 II ビジネス統計学 I ビジネス統計学 II 資料解釈	平成26年4月 経済統計学 I、経 済統計学 IIは、時 間割編成上の理由 により、深瀬教 授から担当者を変 更。(26) 平成26年4月 ビジネス統計学 I、ビジネス統計 学 IIは、時間割編 成上の理由により、 深瀬教授に担 当者を変更。(26) 平成27年4月 経済学は時間割 編成上の理由によ り、杉山准教授に 担当者を変更(27) 平成27年4月 社会科学のための 数学は、科目名稱 変更を行った上 で、教育の質保証 のため、クラス数を 増加。そして、時 間割編成上の理 由により、担当者 を変更。(27) 平成27年4月 資料解釈は時間 割編成上の理由 により、円谷講師 に担当者を変更。 (27) 平成28年4月 兼任教員の退職 により、科目担当 者を変更(28)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
専 教 授	高橋 敏朗(73)	平成26年 4月	管理会計 会計学特論 I【隔年】 会計学特論 II【隔年】 簿記論 I 簿記論 II	専 准教授	引地 夏奈子(36) (37)	平成27年 4月	管理会計	平成27年4月 教育の充実を図るため、経済学部経営学科に引地准教授を採用。管理会計は時間割編成上の理由により、引地准教授に担当者を変更(27)		
専 教 授	市橋 秀友(65)	平成26年 4月	経営情報概論 情報処理特論【隔年】 経営工学概論 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III A 演習 III B				会計学特別講義 I【隔年】 会計学特別講義 II【隔年】 経営学基礎 経営学特別講義 会計監査	会計学特別講義 I【隔年】 会計学特別講義 II【隔年】 平成26年4月 教育の質保証のため、経営学基礎のクラス数を増加。(26) 平成27年4月 津田講師(兼任)の委嘱辞退により、会計監査の担当者を高橋教授に変更。(27) 平成27年4月 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、会計学特論 I、会計学特論 II の科目名称を変更。(27) 平成27年4月 教育の質保証のため、経営学特別講義のクラス数を増加。(27) 平成27年4月 教育の質保証のため、会計監査の担当者を高橋教授に変更。(27)		
専 准 教 授	滝本 優枝(41)	平成26年 4月	市場戦略論 マーケティング概論 消費者行動論 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III A 演習 III B 経営学特別演習 I 経営学特別演習 II	兼任 講師 専 助教 兼任 講師 専 助教	今光 俊介(47) 関 隆教(34) 河野 公洋(51) 関 隆教(34)	平成28年 4月 平成28年 4月 平成28年 4月 平成28年 4月	市場戦略論 マーケティング概論 消費者行動論 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III A 演習 III B 経営学特別演習 I 経営学特別演習 II	情報処理特別講義【隔年】 平成27年4月 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、情報処理特論の科目名称を変更。(27) 平成28年4月 専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)		

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
専 准教 授	山根 陽一(34)	平成26年 4月	初級簿記 工業簿記 原価計算 財務会計 会計学特別演習ⅡA【隔年担当】 会計学特別演習ⅡB【隔年担当】 演習ⅠA 演習ⅠB 演習ⅡA 演習ⅡB 演習ⅢA 演習ⅢB 会計学特別演習ⅠA【隔年担当】 会計学特別演習ⅠB【隔年担当】						工業簿記 原価計算 会計学特別演習ⅡA【隔年担当】 会計学特別演習ⅡB【隔年担当】 大学演習A 大学演習B 簿記論Ⅰ	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28) 平成26年4月 平成26年度秋学 期からの中嶋准教 授の産休予定に 伴い、簿記担当教 員間で、時間割編 成の調整を行った ため、工業簿記を 黒木講師(兼任)、 原価計算を瀬尾 講師(兼任)に変 更。(26) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28) 平成26年4月 大学演習A、大学 演習Bは、平成26 年度秋学期からの 中嶋准教授産休 予定に伴い、担当 者を、中嶋准教授 から変更。(26) 平成26年4月 教育の充実を図る ため、簿記論Ⅰの クラス数を増加。 (26)
					専 准教 授	引地 夏奈子(37)	平成28年 4月	会計学特別演習ⅡA【隔年担当】 会計学特別演習ⅡB【隔年担当】		

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
				企業財務論【隔年】			後任未定			平成28年4月 専任教員の退職。 各年度開講科目 のため、平成28年 度は不開講。開講 年度である平成29 年度には後任を充 てる(28)
				証券論【隔年】	専 教授	長沼 進一(68)	平成28年 4月	証券論【隔年】		平成28年4月 専任教員の退職 により、科目担当 者を変更(28)
				演習 II A				演習 II A		平成26年4月 平成26年度秋学 期からの産休予定 に伴い、大学演習 A、大学演習Bは、 山根准教授に 変更。(26)
				演習 II B				演習 II B		平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 営学科に長沼教 授及び引地准教 授を採用。(27)
				演習 III A				演習 III A		平成27年4月 中嶋准教授の育 児休業により、会 計学特別演習 I A、会計学特別演 習 I Bの担当者を 引地准教授に、演 習 I A、演習 I B の担当者を長沼 教授に変更。(27)
				演習 III B				演習 III B		平成27年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
				会計学特別演習 II A【隔年担当】				会計学特別演習 II A【隔年担当】		
				会計学特別演習 II B【隔年担当】				会計学特別演習 II B【隔年担当】		
				大学演習A				大学演習A		
				大学演習B				大学演習B		
				会計学特別演習 I A【隔年担当】	専 准教授	引地 夏奈子(36)	平成27年 4月	会計学特別演習 I A【隔年担当】		
				会計学特別演習 I B【隔年担当】				会計学特別演習 I B【隔年担当】		
				演習 I A				演習 I A		平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
				演習 I B				演習 I B		
				中級簿記				中級簿記		平成26年4月 平成26年度秋学 期からの産休予定 に伴い、秋学期開 講の中級簿記担 当が不可能になっ た。現時点では、 後任が決まってい ない。後任を現在 人選中であり、7月 までに後任を確定 する。(26)
					専 准教授	引地 夏奈子 (36)	平成27年 4月	中級簿記		平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 営学科に引地准 教授を採用。中嶋 准教授の育児休 業により、担当者 を引地准教授に 変更。(27)
						後任未定				平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
専 准教 授	中嶋 美樹子(39)	平成26年 4月								

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
専	講師	山路 崇正(34)	平成26年 4月	経営学基礎 労務管理論 I 労務管理論 II 経営実践 I 経営実践 II キャリア開発A キャリア開発B 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III A 演習 III B 大学演習A 大学演習B					経営実践 I 経営実践 II キャリア開発A キャリア開発B	平成26年4月 経営実践 I、経営実践 IIは、時間割編成上の理由により、山路講師担当の2クラスのうち1クラスを、松下准教授に変更。(26)
兼担	教授	朱 東平(51)	平成26年 4月	ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II 中国経済事情【隔年】 ミクロ経済学演習A ミクロ経済学演習B	専	助教	藤村 佳子(33) (34)	平成27年 4月	大学演習A 大学演習B	平成27年4月 教育の質保証のため、キャリア開発A、キャリア開発Bのクラス数を増加。(26)
兼担	教授	原田 金一郎(66)	平成26年 4月	世界経済論 開発経済論 発展途上国経済論 外国書講読A 外国書講読B	兼担	教授	田畠 理一 (66)(67)	平成27年 4月	世界経済論 開発経済論 発展途上国経済論 外国書講読A 外国書講読B	平成27年3月 原田教授の定年退職。(27)
兼担	教授	土橋 敏光(65)	平成26年 4月	金融論 I 金融論 II 金融政策論	専	教授	坂本 清(73)-(74)	平成27年 4月	金融論 I 金融論 II 金融政策論	平成27年4月 世界経済論、開発経済論、発展途上国経済論、外国書講読A、外国書講読Bの担当者を変更。(27)
兼担	教授	金 哲雄(65)	平成26年 4月	経済学基礎 経済史 I 経済史 II 欧米経済史 経済史演習A 経済史演習B ヨーロッパ経済論【隔年】	兼担	教授	大島 真理夫(65)	平成28年 4月	経済学基礎 経済史 II 経済史演習A 経済史演習B ヨーロッパ経済論【隔年】	平成26年4月 経済学基礎は、時間割編成上の都合により、山垣教授(兼任)に担当者を変更。(26)
					兼担	教授	田畠 理一 (65)(66)(67)	平成26年 4月		平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
										平成26年4月 教育の充実を図るため、経済学部経済学科に田畠教授を採用。時間割編成上の都合により、田畠教授が兼任として担当することに変更。(26)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考	
兼任	教授	グスタボ・バルダス(52)	平成26年 4月	マクロ経済学 I マクロ経済学 II Financial and Investment Analysis Japanese Economy Business Economics マクロ経済学演習A マクロ経済学演習B							
兼任	教授	山垣 真浩(45)	平成26年 4月	社会経済学 I 社会経済学 II 社会政策【隔年】 社会保障【隔年】 ファイナンシャルプランナー【技能資格等関連科目として単位認定】 販売士【技能資格等関連科目として単位認定】 宅地建物取引主任者【技能資格等関連科目として単位認定】 社会保険労務士【技能資格等関連科目として単位認定】 旅行業務取扱管理者【技能資格等関連科目として単位認定】 ビジネス実務法務検定【技能資格等関連科目として単位認定】 法学検定初級【技能資格等関連科目として単位認定】 法学検定中級【技能資格等関連科目として単位認定】 法学検定上級【技能資格等関連科目として単位認定】 簿記検定初級【技能資格等関連科目として単位認定】 簿記検定中級【技能資格等関連科目として単位認定】 簿記検定上級【技能資格等関連科目として単位認定】	兼任 教授	荒木 康代(62)	平成28年 4月	社会政策【隔年】			平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更・追 加(28)
兼任	教授	前鶴 政和(40)	平成26年 4月	経済政策論 経済政策論応用 産業組織論(独占) 産業組織論(寡占と競争) 環境経済学(理論)【隔年】 環境経済学(政策)【隔年】 応用ミクロ経済学演習A 応用ミクロ経済学演習B	兼任 教授	中井 英雄(64) (65)	平成27年 4月	経済政策論	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部経 済学科に中井教 授を採用。経済政 策論及び経済政 策論応用は、時間 割編成上の理由 により、担当者を 中井教授に変更。 (27)		
兼任	教授	梁 官洙(63)	平成26年 4月	韓国経済論 I 韓国経済論 II アジア経済概論 韓国経済事情 国際経済特論	兼任 兼任			経済政策論応用 環境経済学(理論)【隔年】 環境経済学(政策)【隔年】 国際経済特別講義 発展途上国経済論 世界経済論	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)		
兼任	教授									平成27年4月 大学院開設に伴 い、大学院科目を 「特論」名称にする こととしたため、国 際経済特論の科 目名称を変更。 (27)	
兼任	教授									平成27年4月 原田教授の定年 退職により、世界 経済論、発展途上 国経済論の担当 者を変更。(27)	
兼任	教授									平成28年4月 経済学部経済学 科専任教員退職、 兼任委嘱(28)	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	鎌倉 健(65)	平成26年 4月	地域経済 大学演習A 大学演習B 演習 I A 演習 I B 演習 II A 演習 II B 演習 III A 演習 III B 地域生活と経済					経済学基礎	平成26年4月 経済学基礎は、時間割編成上の理由により、深瀬澄教授から担当者を変更。(26) 平成27年4月 経済学基礎は、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27)
兼任	准教授	高橋 慎二(40)	平成26年 4月	中小企業政策論 中小企業経営論 ベンチャービジネス論【隔年】 現代社会とビジネス※ 地域デザイン論 I 地域デザイン論 II キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B	兼任	教授	荒木 康代(62)	平成28年 4月	中小企業経営論	平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更(28)
兼任	准教授	高砂 謙二(43)	平成26年 4月	法学基礎 貿易論(貿易基礎) 貿易論(貿易実務) 信用金庫論 銀行論(銀行制度) 銀行論(銀行政策) 地域金融論 BLP特別演習 I A BLP特別演習 I B BLP特別演習 II A BLP特別演習 II B BLP特別演習 III A BLP特別演習 III B BLP特別演習 IV A BLP特別演習 IV B	兼任	教授	岩村 等(67)(68)	平成27年 4月	法学基礎	平成27年4月 法学基礎は、時間割編成上の理由により、高砂准教授から担当者を変更。(27)
									経営と法	平成27年4月 経営と法は時間割編成上の理由により、高砂准教授に担当者を変更(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任 准教 授	杉山 裕(40)	平成26年 4月	日本経済論 I 日本経済論 II 労働経済学 日本経済史 I 日本経済史 II 経済史特論【隔年】	灌澤 秀樹 (70)-(71)-(72)	兼任 兼任 教授	日本經濟史 I 日本經濟史 II 経済史特別講義【隔年】	平成26年 4月 平成27年 4月	平成26年4月 教育の質保証のため、経済学基礎のクラス数を増加。(26) 平成27年4月 経済学は時間割編成上の理由により、井上教授から担当者を変更(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更(28)		
									平成26年4月 日本経済史 I、日本経済史 IIは、時間割編成上の都合により、杉山准教授(兼任)から担当者を変更。(26)	
									平成27年4月 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、経済史特論の科目名称を変更。大学院経済学研究科の開設に伴い、大学院経済学研究科に灌澤教授を採用。経済史特別講義は、時間割編成上の理由により、担当者を灌澤教授に変更(27)	
									平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更(28)	
									平成27年4月 教育の充実を図るため、経済学部経済学科に谷花助教を採用。時間割編成上の理由により、担当者を谷花助教に変更。(27)	
									平成27年4月 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、経済学特論の科目名称を変更。教育の充実を図るために、経済学部経済学科に中井教授を採用。経済学特論は、時間割編成上の理由により、担当者を中井教授に変更。(27)	
									平成26年4月 教育の充実を図るために、経済学部経済学科に田畠教授を採用。時間割編成上の都合により、田畠教授が兼任として担当することに変更。(26) 平成27年4月 大学院開設に伴い、大学院科目を「特論」名称にすることとしたため、経済政策特論の科目名称を変更。	
兼任 准教 授	大澤 和人(56)	平成26年 4月	経営と法						経営と法※	平成26年4月 経営と法の授業内容の充実のため、オムニバス形式の授業に変更し、担当者を追加。(26) 平成27年4月 経営と法は時間割編成上の理由により、高砂准教授に担当者を変更(27)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	神谷 明(65)	平成26年 4月	外国書講読A 外国書講読B						
兼任	講師	荒井 敏男(58)	平成26年 4月	外国為替						
兼任	講師	向山 敦夫(54)	平成26年 4月	会計学 I 会計学 II 経営分析 I 経営分析 II						
兼任	講師	表 弘一郎(43)	平成26年 4月	社会思想	兼任	講師	北西 正人(34) (35)	平成27年 4月	社会思想	平成27年3月 表講師(兼任)が、 一身上の理由によ り、平成27年度以 降の委嘱辞退。 (27) 平成27年4月 社会思想は表講 師(兼任)の委嘱 辞退により、担当 者を変更。(27)
兼任	講師	条井 淳子 (53)	平成26年 4月	地方財政論 I 地方財政論 II						
兼任	講師	木下 英雄(49)	平成26年 4月	中国経済論 I 中国経済論 II						
兼任	講師	三重 還一(40)	平成26年 4月	都市経済						
兼任	講師	津田 佳典(41)	平成26年 4月	会計監査					会計監査	平成27年3月 津田講師(兼任) が、一身上の理由 により、平成27年 度以降の委嘱辞 退。(27)
兼任	講師	藤原 久敏(37)	平成26年 4月	ファイナンシャル・プランニング						
兼任	講師	楠瀬 航(42)	平成26年 4月	地域フィールドスタディ						
兼任	講師	廣本 寿夫(54)	平成26年 4月	情報処理論(マネジメント) 情報処理論(ストラテジ) eビジネス論 eビジネス実践 ビジネスリテラシー ビジネスプレゼンテーション						
兼任	講師	南 武博(45)	平成26年 4月	税務会計 I 税務会計 II						
兼任	講師	西 淳(48)	平成26年 4月	経済学史 I 経済学史 II					マクロ経済学 I ミクロ経済学 I	平成26年4月 教育の充実を図る ため、ミクロ経済学 I、マクロ経済学 I のクラス数を増 加。(26)
兼任	講師	江尻 彰(64)	平成26年 4月	農業経済論 協働組合概論						
兼任	講師	岩田 志郎 (67)	平成26年 4月	中級簿記						
兼任	講師	林 繁一(57)	平成26年 4月	工業簿記	専 助教	北田 真紀(29) (30)	平成27年 4月	工業簿記		平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部経 営学科に北田助 教を採用。担当者 を林講師(兼任) から、北田助教に 変更。
兼任	講師	麻生 憲一(57)	平成26年 4月	観光論	兼任 講師	石本 東生(53) (54)	平成27年 4月	観光論		平成27年3月 麻生講師(兼任) が、一身上の都合 により、平成27年 度以降の委嘱辞 退。(27) 平成27年4月 麻生講師(兼任) の一身上の都合 による委嘱辞退に より、担当者を石 本講師(兼任)に 変更。(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	仙波 慶子(54)	平成26年 4月	国際経営概論 経営学特論					経営学特別講義	平成27年4月 大学院開設に伴 い、大学院科目を 「特論」名称にす ることとしたため、經 営学特論の科目 名称を変更。(27)
兼任	講師	服部 正志(54)	平成26年 4月	経営実践Ⅰ 経営実践Ⅱ 地域フィールドスタディ						
兼任	講師	鈴木 遼也 (34)	平成26年 4月	厚生経済学 公共経済論						
兼任	講師	黒木 淳(27)	平成26年 4月	初級簿記					初級簿記	平成26年4月 平成26年度秋学 期からの中嶋准教 授の産休予定に 伴い、簿記担当教 員間で、時間割編 成の調整を行った ため、瀬尾講師(兼 任)担当の初級簿記 を黒木講師が担当。 黒木講師の初級簿記担 当コマ数が増加。 (26)
兼任	講師	瀬尾 泰洋(29)	平成26年 4月	初級簿記					工業簿記	平成26年4月 平成26年度秋学 期からの中嶋准教 授の産休予定に 伴い、簿記担当教 員間で、時間割編 成の調整を行った ため、工業簿記担 当を山根准教授 から変更。(26)
兼任	講師			上級簿記	専 准教授	引地 夏奈子(36) (37)	平成27年 4月	上級簿記	原価計算	平成27年3月 黒木講師(兼任) が、一身上の理由 により、平成27年 度以降の委嘱辞 退。(27) 平成27年4月 黒木講師(兼任) の一身上の理由 による委嘱辞退に より担当者を変 更。(27)
										平成26年4月 平成26年度秋学 期からの中嶋准教 授の産休予定に 伴い、簿記担当教 員間で、時間割編 成の調整を行った ため、初級簿記を 黒木講師が担当。 (26)
										平成26年4月 平成26年度秋学 期からの中嶋准教 授の産休予定に 伴い、簿記担当教 員間で、時間割編 成の調整を行った ため、原価計算を 瀬尾講師(兼任) に変更。(26)
										平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部経 営学科に引地准 教授を採用。瀬尾 講師(兼任)の一 身上の都合による 委嘱辞退により、 担当者を引地准 教授に変更。(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	方 鉄峰(38)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B	兼任	准教授	中川康弘 (41)(42)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B	平成26年4月 教育の充実を図る ため、教養部に中 川准教授を採用。 時間割編成上の 都合により、中川 准教授が兼任とし て担当することに 変更。(26) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
兼任	講師	松澤 俊雄(65)	平成26年 4月	交通概論						
兼任	講師	森中 由貴(39)	平成26年 4月	国際金融概論 国際金融システム論 アメリカ経済論	専	助教	谷花 佳介(38) (39)	平成27年 4月	アメリカ経済論	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部経 済学科に谷花助 教を採用し、担当 者を変更。(27)
兼任	講師	杉林 弘仁 (52)	平成26年 4月	流通産業論 流通システム論						
兼任	講師	矢島 正枝(63)	平成26年 4月	ホスピタリティ論						
兼任	講師	石川 靖之(49)	平成26年 4月	広告心理論 製品開発論						
					兼任	教授	田畑 一理一 (65)(66)	平成26年 4月	経済学基礎	平成26年4月 教育の充実を図る ため、経済学部経 済学科に田畑教 授を採用。教育の 質保証のため、経 済学基礎のクラス 数を追加し、田畑 教授が兼任として 担当することに変 更。(26)
					専	教授	坂本 清(73)(74)	平成27年 4月	経営管理論 I 経営管理論 II 演習 I A 演習 I B	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 營学科に坂本教 授を採用。(27) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					専	准教授	引地 夏奈子(36) (37)	平成27年 4月	経営学基礎	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 營学科に引地准 教授を採用。(27)
					専	助教	藤村 佳子(33) (34)	平成27年 4月	経営組織 経営学基礎	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 營学科に藤村助 教を採用。(27) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					専	助教	北田 真紀(29) (30)	平成27年 4月	経営学基礎 原価計算 数的処理 I A 数的処理 I B	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 營学科に北田助 教を採用。(27)
					兼任	教授	中井 英雄(64)	平成27年 4月	マクロ経済学 I マクロ経済学 II	平成27年4月 教育の充実を図る ため、経済学部經 濟学科に中井教 授を採用。(27) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
					兼任	教授	金 泰明(63)(64)	平成27年4月	法学基礎	平成27年4月 法学基礎は、沖講師の委嘱辞退により、担当者を変更。(27)
					兼任	助教	谷花 佳介(38)(39)	平成27年4月	ミクロ経済学 I ミクロ経済学 II	平成27年4月 教育の充実を図るために、経済学部経済学科に谷花助教を採用。(27)
					兼任	准教授	大久保紀彦(54)(55)	平成27年4月	法学基礎	平成27年4月 教育の充実を図るために、法学部法律学科に大久保准教授を採用。(27)
					兼任	教授	徳丸 義也(59)(60)	平成27年4月	経営実践 I 経営実践 II 地域フィールドスタディ	平成27年4月 教育の充実を図るために、経済学部客員教授として徳丸義也氏に委嘱。(27)
					兼任	講師	夫田一裕貴(27)	平成27年4月	初級簿記	平成27年4月 担当講師(兼任)の一身上の都合による委嘱辞退により、新規委嘱。(27) 平成28年4月 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
					兼任	講師	岡野 彩可(26)(27)	平成27年4月 平成28年4月	初級簿記 中級簿記	平成27年4月 担当講師(兼任)の一身上の都合による委嘱辞退により、新規委嘱。(27) 平成28年4月 専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	専	教授	能塚 正義(68)					平成28年4月	経営学特別演習 I 経営学特別演習 II	平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	専	教授	深瀬 澄(54)					平成28年4月	公務員特別演習 I 公務員特別演習 II	平成28年4月 公務員志望学生のキャリア教育充実のため、科目を新規開設(28)
	専	助教	閑 隆教(34)					平成28年4月	経営学基礎 経営実践 I 経営実践 II	平成28年4月 専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)
	兼任	教授	山垣 真浩(47)					平成26年4月	マクロ経済学演習A マクロ経済学演習B	平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
	兼任	教授	鎌倉 健(67)					平成28年4月	公務員特別演習 I 公務員特別演習 II	平成28年4月 公務員志望学生のキャリア教育充実のため、科目を新規開設(28)
	兼任	教授	瀧澤 秀樹(72)					平成28年4月	開発経済論	平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更(28)
	兼任	教授	大島 真理夫(65)					平成28年4月	経済学基礎	平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更・追加(28)
	兼任	教授	伍 躍(57)					平成26年4月	海外フィールドスタディ	平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更(28)
	兼任	教授	荒木 康代(62)					平成28年4月	経営学基礎	平成28年4月 専任教員の退職により、科目担当者を変更(28)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	准教授	菅原 絵美(35)	平成28年 4月	海外フィールドスタディ	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	准教授	赤城 永里子(35)	平成28年 4月	海外フィールドスタディ	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	准教授	横山 香奈(36)	平成28年 4月	Practical Business English II Practical Business English III GCP特別演習 IA(経) GCP特別演習 IB(経)	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	助教	中村 悅広(37)	平成26年 4月	経済学基礎 ビジネス統計学 I	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
					兼任	助教	谷花 佳介(39)	平成27年 4月	経済学特別講義【隔年】	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	助教	北田 真紀(30)	平成28年 4月	演習 IA 演習 IB 演習 II A 演習 II B	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	講師	鈴木 遵也(36)	平成28年 4月	マクロ経済学 I マクロ経済学 II	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	講師	久多里 桐子(27)	平成28年 4月	初級簿記	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	講師	方 鉄峰(40)	平成28年 4月	演習 IA 演習 IB	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
					兼任	講師	河合 理英子(50)	平成28年 4月	GCP特別演習 II A(経) GCP特別演習 II B(経)	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)

<共通>

(1) 教員担当表

設置時の計画					変更状況					
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	永平 幸雄(66)	平成26年 4月	経済学のための数学 判断推理(論理) 判断推理(図形) 数的推理(数の性質) 数的推理(確率と図形)					経済学のための数学 判断推理(論理) 判断推理(図形) 数的推理(数の性質) 数的推理(確率と図形)	平成27年3月 一身上の都合により、永平教授が退職。(27) 平成27年4月 永平教授の退職により、経済学のための数学、判断推理(論理)、判断推理(図形)、判断推理(数の性質)、判断推理(確率と図形)の担当者を変更。(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	宋 南先(61)	平成26年 4月	英語CIII【共同】 英語CIV【共同】					GCP特別演習IIA(経) GCP特別演習IIB(経) Global Business Communication 大学演習A 大学演習B	平成26年4月 GCP特別演習IIA(経)、GCP特別演習IIB(経)は、時間割編成上の都合により、松下准教授から担当者を変更。(26) 平成26年4月 大学演習A、大学演習Bは、時間割編成上の都合により、岩見准教授(兼任)から担当者を変更。(26) 平成27年4月 Global Business Communicationは、時間割編成上の理由により、担当者をマーティン准教授から変更。(27) 平成27年4月 大学演習A、大学演習Bは、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、担当者を変更。(28)
兼任	教授 (教養 部長)	浅見 緑(54)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B 文学 現代社会と日本語 文章表現入門 河内学※ 英語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 英語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 ドイツ語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 ドイツ語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 フランス語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 フランス語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 中国語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 中国語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 韓国語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 韓国語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 ロシア語研修 I【外国语研修科目として単位認定】 ロシア語研修 II【外国语研修科目として単位認定】 英検【技能資格関連科目として単位認定】 TOEIC ^⑨ 【技能資格関連科目として単位認定】 TOEFL【技能資格関連科目として単位認定】 IELTS【技能資格関連科目として単位認定】 実用独語技能検定【技能資格関連科目として単位認定】 実用仏語技能検定【技能資格関連科目として単位認定】 中国語検定【技能資格関連科目として単位認定】 中国漢語水平考試(HSK)【技能資格関連科目として単位認定】 韓国語能力試験【技能資格関連科目として単位認定】 ハンブル能力検定試験【技能資格関連科目として単位認定】 ロシア語能力検定試験【技能資格関連科目として単位認定】 IT資格初級【技能資格関連科目として単位認定】 ITパスポート【技能資格関連科目として単位認定】 基本情報技術者【技能資格関連科目として単位認定】 福祉住環境コーディネーター【技能資格関連科目として単位認定】 環境社会検定【技能資格関連科目として単位認定】	兼任 准教授	ウエザビ・マーティン(52)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B	平成27年4月 大学演習A、大学演習Bは、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27) 平成28年4月 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更。(28)	
兼任	教授	鈴木 清穂(57)	平成26年 4月	教育学 学校ボランティア						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	金 成秀(60)	平成26年4月	英語表現 フランス語 I フランス語 II 韓国語コミュニケーション演習 I 韓国語 I 平和学※ 東アジア学入門※ 日本語表現【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】					現代社会と観光※ 日本語総合演習A【留学生科目】 日本語総合演習B【留学生科目】	平成26年4月 オムニバス形式で実施する、現代社会と観光の授業内容の充実のため、担当教員を追加。(26) 平成27年4月 日本語総合演習A、日本語総合演習Bは、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更。(27)
兼任	教授	吳 志賢(39)	平成26年4月	大学演習A 大学演習B Economic Issues in English I Economic Issues in English II BLP特別演習 I A BLP特別演習 I B BLP特別演習 II A BLP特別演習 II B BLP特別演習 III A BLP特別演習 III B BLP特別演習 IV A BLP特別演習 IV B 情報管理概論 現代社会とメディア※	専	助教	閑 隆教(34)	平成28年4月	大学演習A 大学演習B	平成28年4月 専任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28)
兼任	教授	勝 英雄(65)	平成26年4月	基礎体育A 基礎体育B スポーツ論 生涯スポーツA 生涯スポーツB フィットネス実習A フィットネス実習B	兼任			平成26年4月	基礎体育A 基礎体育B スポーツ論	平成26年3月 一身上の都合により、教養部教授を退職。(26) 平成26年4月 教養部員教授に就任。(26) 平成26年4月 基礎体育A、基礎体育Bは、スポーツ論は、時間割編成上の都合により、勝助教(兼任)に担当者を変更。(26)
					兼任	助教	勝 健真 (32)(33)(34)	平成26年4月	基礎体育A 基礎体育B スポーツ論 生涯スポーツA 生涯スポーツB	平成26年4月 教育の充実を図るため、教養部に勝助教を採用。基礎体育A、基礎体育B、スポーツ論は、勝教授の専任教員辞任に伴い、担当者を変更。生涯スポーツは、時間割編成上の都合により、勝教授(兼任)担当のうち1クラスを、勝助教(兼任)に変更。(26)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職 名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	堀内 泰紀(64)	平成26年 4月	ドイツ語 I ドイツ語 II 文章表現入門 芸術学 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】	兼任 兼任			平成26年 4月 平成27年 4月		平成27年3月 一身上の都合により、堀内教授が退職。(27) 平成27年4月 客員教授として委嘱。(27)
兼任	教授	山根 共行(65)	平成26年 4月	文章表現入門 哲学 倫理学 論理学	兼任 兼任 兼任	准教授 准教授 准教授	赤城 永里子-(34) (35)	平成27年 4月	日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】	平成27年4月 教育の充実を図るために、教養部に赤城准教授を採用。 堀内教授の退職により、日本語 I、日本語 II の担当者を赤城准教授に変更。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
兼任	教授	吉田 廣(59)	平成26年 4月	文章表現入門 文章理解 I 文章理解 II	兼任 兼任 兼任			平成28年 4月	哲学 倫理学	平成28年4月 教養部専任教員退職。兼任委嘱(28)
兼任	教授	華 立(63)	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II 東洋史 東西文化交流史 アジアの都市文化 中国語コミュニケーション演習 I【共同】 中国語会話 現代社会と観光※ 東アジア学入門※ 東アジア文化総合演習					中国語 I 中国語 II 中国語コミュニケーション演習【共同】 中国語会話 現代社会と観光※	平成28年4月 教養部専任教員退職。兼任委嘱(28)
兼任	教授	田中 崑久(60)	平成26年 4月	法学 経済と民法 キャリア演習A キャリア演習B					キャリア演習A キャリア演習B	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)

専任・ 兼担・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	森澤 理之 (39)	平成26年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB ハードウェア論 情報処理論(基礎理論) 情報処理論(テクノロジ) 演習Ⅰ A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習Ⅰ B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習Ⅱ A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習Ⅱ B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習Ⅲ A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習Ⅲ B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習Ⅰ A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習Ⅰ B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習Ⅱ A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習Ⅱ B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】	兼任 准教授	崔 舜星(38)	平成28年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB	平成28年4月 兼任教員の退職により、科目担当者を変更・追加(28)	
兼任	教授	康 祥隆(68)	平成26年 4月	統計学 I 統計学 II 数的推理(数の性質) 数的推理(確率と図形)	兼任 兼任	乾 順子(42)(43)	平成27年 4月	統計学 I 統計学 II 数的推理(数の性質) 数的推理(確率と図形)	平成27年4月 教育の充実を図るために、教養部に乾助教を採用。康教授の退職により、統計学 I、統計学 IIの担当者を乾助教に変更。(27) 平成27年3月 一身上の都合により、康教授が退職。(27) 平成27年4月 数的推理(数の性質)、数的推理(確率と図形)は、康教授の退職により担当者を変更(27)。	
兼任	教授	荒岡 作之(68)	平成26年 4月	社会学 現代社会学 文章表現入門 現代日本事情【留学生科目】	兼任 助教	乾 順子(42)(43)	平成27年 4月	社会学 現代社会学	平成27年4月 教育の充実を図るために、教養部に乾助教を採用。荒岡教授の退職により、社会学、現代社会学の担当者を乾助教に変更。(27)	
兼任	教授				兼任 助教	林 英一(30)(31)	平成27年 4月	文章表現入門	平成27年4月 教育の充実を図るために、教養部に林助教を採用。荒岡教授の退職により、文章表現入門の担当者を林助教に変更。(27)	
								現代日本事情【留学生科目】	平成27年3月 一身上の都合により、荒岡教授が退職。(27) 平成27年4月 現代日本事情は、荒岡教授の退職により、担当者を変更(27)。	

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
				政治学【隔年】	兼任	教授	多胡 圭一(74)	平成28年 4月	政治学【隔年】	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
									日本語 I【留学生科目】	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
									日本語 II【留学生科目】	平成26年4月 日本語 I、日本語 IIは、新保講師 (兼任)の委嘱辞 退により、担当者 を変更。(26)
									日本語表現【留学生科目】	平成26年4月 教育の質保証の ため、日本語表現、 日本語会話の クラス数を増加。 (26)
									日本語会話【留学生科目】	平成27年4月 教育の質保証の ため、日本語詮解 を新規開設。(27)
									日本語読解【留学生科目】	平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に林 助教を採用。時間 割編成上の理由 により、担当者を 林助教に変更。 (27)
兼任	教授	伍 躍(55)	平成26年 4月	東アジア近現代史	兼任	助教	林 英一(30)(31)	平成27年 4月	東アジア近現代史	平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に林 助教を採用。時間 割編成上の理由 により、担当者を 林助教に変更。 (27)
				地域文化論	兼任	助教	梶村 美紀(50) (51)	平成27年 4月	地域文化論	平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に梶 村助教を採用。時 間割編成上の理 由により、担当者 を梶村助教に変 更。(27)
										平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
兼任	教授	前田 晴人(64)	平成26年 4月	日本史 河内学※	兼任 兼任			平成26年 4月 平成27年 4月		平成27年3月 任期満了により、 前田教授が退職。 (27)
				日本近現代史	兼任	助教	林 英一(30)(31)	平成27年 4月	日本近現代史	平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に林 助教を採用。時間 割編成上の理由 により、担当者を 林助教に変更。 (27)
兼任	教授	文本 陽雲(62)	平成26年 4月	情報システム論 化学と生活 ワープロ実践 データベース実践 デジタルプレゼンテーション	兼任	准教授	崔 潤星(38)	平成28年 4月	情報システム論	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
兼任	教授	山木 和(61)	平成26年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB 判断推理(論理) 判断推理(图形) 情報科学演習						平成27年4月 教育の質保証の ため、社会科学の ための数学、経済 学のための数学を 各々数的処理 II A、数的処理 II B に科目名称変更し、 クラス数を増加させ、担当者を増 加。(27)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	加納 義彦(61)	平成26年4月	環境と社会 環境と生態 環境保全論※ 河内学※ 環境演習A 環境演習B 環境フィールドスタディ I 環境フィールドスタディ II						平成26年4月 環境論の授業内容の充実のため、オムニバス形式の授業に変更し、担当者を追加。(26) 環境論※
兼担	准教授	高垣 英雄(62)	平成26年4月	基礎体育A 基礎体育B 生涯スポーツA 生涯スポーツB スポーツ管理論 身体管理論						
兼担	准教授	中澄 孝司(62)	平成26年4月	基礎体育A 基礎体育B 生涯スポーツA 生涯スポーツB フィットネス実習A フィットネス実習B 身体運動科学 スポーツ指導論						
兼担 准教授	吉川 真理子(51)	平成26年4月	英語CI【共同】 英語コミュニケーション演習 I【共同】 英語C II【共同】 Practical Business English I	兼担 助教 ミルズ・ジョンサン・チャーリーズ ⁽⁴²⁾⁻⁽⁴³⁾	平成27年4月	英語C I【共同】 英語コミュニケーション演習【共同】 GCP特別演習 I A(経) GCP特別演習 I B(経)	平成27年4月 教育の充実を図るために、教養部にミルズ助教を採用。吉川准教授が4月から7月まで介護休業に入るため、担当者をミルズ助教に変更。(27) 平成27年4月 英語コミュニケーション演習 I は、英語コミュニケーション演習へ科目名称を変更。(27)			
								平成26年4月 GCP特別演習 I A(経)、GCP特別演習 I B(経)は、教育の質保証のため、担当教員数を1名から2名に増加させたうえで、時間割編成上の都合により、松下准教授から担当者を変更。(26)		
								平成27年4月 英語表現、英語会話は、時間割編成上の理由により担当者を変更。(27)		
								平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)		
			英語総合演習A 英語総合演習B	兼担 准教授 ウエザビ・マーティン ⁽⁵¹⁾	平成26年4月	英語総合演習A 英語総合演習B	平成26年4月 教育の充実を図るために、教養部にウェザビ・マーティン准教授を採用。英語総合演習A、英語総合演習Bは、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、ウェザビ・マーティン准教授が兼任として担当することに変更。(26)			
								平成27年4月 英語総合演習A、英語総合演習Bは、時間割編成上の理由により、担当者を、カ一講師に変更。(27)		

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	准教授	姜 若冰(44)	平成26年 4月	中国語 I 中国語 II 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 文学 東アジア学入門※ 東アジア女性史 中国語コミュニケーション演習 I【共同】 中国語総合演習A 中国語総合演習B					中国語コミュニケーション演習【共同】 日本語読解【留学生科目】 中国語会話	平成27年4月 教育の質保証のため、「日本語読み解き」を新規開設。(27) 平成27年4月 中国語コミュニケーション演習 I は、中国語コミュニケーション演習へ科目名称を変更。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
兼任	准教授	岩見(長坂) 真希(36)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B 表計算実践 表計算応用 プログラミング実践 Webデザイン ネットワーク論	准教授 准教授	兼任 講師	円谷一友英(39)	平成26年 4月 平成27年 4月	大学演習A 大学演習B 情報処理論(基礎理論) 情報処理論(テクノロジ) 情報セキュリティ	平成26年4月 大学演習A、大学演習Bは、時間割編成上の都合により、宋教授(兼任)に担当者を変更。(26) 平成27年4月 教授昇格(27) 平成27年4月 情報処理論(基礎理論)、情報処理論(テクノロジ)は、時間割編成上の理由により、担当者を森澤教授から変更。(27) 平成27年4月 情報セキュリティは、担当者の退職により、担当者を変更。(27)
兼任	准教授	吳 紅敏(41)	平成26年 4月	日本事情入門【留学生科目】 キャリア演習A キャリア演習B	教授			平成27年 4月	プログラミング実践 表計算実践 Webデザイン ネットワーク論	平成27年4月 岩見教授が9月まで育児休業のため、プログラミング実践及び前に開講される表計算実践の担当者を円谷講師に変更。(27) 平成28年4月 兼任職員の育児休業の終了により、科目担当者を変更(28) 平成27年4月 岩見教授が9月まで育児休業のため、担当者を野津講師に変更。(27) 平成28年4月 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 兼任職員の育児休業の終了により、科目担当者を変更(28)
兼任	准教授								現代日本事情【留学生科目】	平成27年3月 一身上の都合により、荒岡教授が退職。(27) 平成27年4月 現代日本事情は、荒岡教授の退職により担当者を変更(27) 平成28年4月 教授昇格(28)

専任・兼担任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
				情報リテラシーA 情報リテラシーB ソフトウェア論 経済数学 I 経済数学 II						平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
兼任	准教授	宮崎 裕(44)	平成26年4月	演習 I A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習 I B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習 II A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習 II B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習 III A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習 III B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習 I A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習 I B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習 II A【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習 II B【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】	兼任 教授	森澤 理之(41)	平成28年4月	経済数学 I 経済数学 II		平成26年4月 教育の質保証のため、数的推理(数の性質)のクラス数を増加。(26)
兼任	准教授	笹井 恵子(42)	平成26年4月	心理学 社会心理学 総合演習a 総合演習b						平成27年4月 教育の質保証のため、ICT特別演習 III A、ICT特別演習 III B、ICT特別演習 IV A、ICT特別演習 IV Bを新規開設。(27)
兼任	講師	クリストファー・カー(56)	平成26年4月	視聴覚英語 英語C III【共同】 英語C IV【共同】 英語コミュニケーション演習 I【共同】 英語会話	兼任			平成26年4月 英語会話は、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、グレン・、マイケル・ブラウン講師(兼任)に担当者を変更。(26)		
								平成27年3月 一身上の都合により、カー講師が退職。(27)		
								平成27年4月 カー氏が講師(兼任)に就任。(27)		
								平成27年4月 英語コミュニケーション演習【共同】	平成27年4月 英語総合演習A、英語総合演習Bは、時間割編成上の理由により、担当者を、マーティン准教授から変更。(27)	
								英語会話	平成27年4月 英語コミュニケーション演習 I は、英語コミュニケーション演習へ科目名称を変更。(27)	
								英語総合演習A	平成27年4月 英語コミュニケーション演習は、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27)	
								英語総合演習B		

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	講師	朴 恵一(40)	平成26年4月	大学演習A 大学演習B 情報リテラシーA 情報リテラシーB 情報セキュリティ 演習ⅠA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅠB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅡA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅡB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅢA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅢB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅠA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅠB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅡA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅡB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】	専 兼任	助教 兼任	北田 真紀(29)(30)	平成27年4月 平成27年4月-平成27年4月	大学演習A 大学演習B 情報セキュリティ 演習ⅠA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅠB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅡA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅡB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅢA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 演習ⅢB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅠA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅠB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅡA【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】 ICT特別演習ⅡB【3名の教員が1年毎に持ち回り担当】	平成27年3月一身上の都合により、朴講師が退職。(27) 平成27年4月教育の充実を図るために、経済学部経営学科に北田助教を採用し、北田助教が担当。(27)
兼担	講師	三井 愛子(42)	平成26年4月	英語表現 英語C I【共同】 英語C II【共同】 英語コミュニケーション演習 I【共同】	講師 准教授			平成26年4月 平成26年4月-平成27年4月	GCP特別演習Ⅰ-A(経) GCP特別演習Ⅰ-B(経) GCP特別演習Ⅱ-A(経) GCP特別演習Ⅱ-B(経)	平成26年4月 GCP特別演習Ⅰ A(経)、GCP特別演習Ⅰ B(経)は、教育の質保証のため、担当教員数を1名から2名に増加させたうえで、時間割編成上の都合により、松下准教授から担当者を変更。(26) 平成27年4月准教授昇格。(27) 平成27年4月教育の充実を図るために、教養部にミルズ助教を採用。時間割編成上の理由から、GCP特別演習Ⅰ A(経)、GCP特別演習Ⅰ B(経)担当者をミルズ助教に変更。(27) 平成27年4月英語コミュニケーション演習 I は、英語コミュニケーション演習へ科目名称を変更。(27) 平成27年4月英語コミュニケーション演習は、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
				視聴覚英語 英語CⅢ【共同】 英語CIV【共同】		講師 准教 授		平成26年 4月 平成27年 4月		平成27年4月 准教授昇格。(27)
兼任	講師	フィリップ・ラビン(53)	平成26年 4月	Practical Business English II Practical Business English III		兼任 准教授	ウエザビ・マーティン (51)(52)	平成26年 4月	Practical Business English-II Practical Business English-III	平成26年4月 教育の充実を図る ため、教養部に ウエザビ・マーティン 准教授を採用。 Practical Business English II、 Practical Business English IIIは、英 語担当非専任講 師の一身上の都 合による委嘱辞退 により、英語担当 教員間で、時間割 編成の調整を行つ たため、ウエザビ・ マーティン准教授 が兼任として担当 することに変更。 (26) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、担当 者を変更(28)
兼任	教授	澤野 義一(62)	平成26年 4月	平和学※						
兼任	教授	魏 桓良(69)	平成26年 4月	平和学※	兼任	教授	矢野 哲也(55) (56)	平成27年 4月	平和学※	平成27年3月 魏教授が退職。 (27)
兼任	教授	金 泰明(62)	平成26年 4月	人権の諸問題【隔年】 多文化共生論【隔年】 現代社会と人権	兼任 准教授	梶村 美紀(51)	平成28年 4月	多文化共生論【隔年】		平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)
兼任	教授	西脇 邦雄(59)	平成26年 4月	総合演習a 総合演習b 現代社会とビジネス※	兼任 兼任			平成26年 4月 平成27年 4月	総合演習a 総合演習b	平成27年4月 教育の充実を図る ため、法學部法律 学科に西脇教授 を採用。総合演習 a.総合演習bは、 時間割編成上の 理由から、担当者 を変更。(27)
兼任	教授	森榮 徹(62)	平成26年 4月	総合演習a 総合演習b 現代社会と観光※ 現代社会とメディア※	兼任 兼任			平成26年 4月 平成27年 4月	総合演習a 総合演習b 文章表現入門 マスコミ論	平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に森 榮教授を採用。総 合演習a.総合演習 b.文章表現入門 は、時間割編成上 の理由から、担当 者を変更。(27) 平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加し、 科目担当者を追 加(28)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	金 英一(67)	平成26年 4月	現代社会と健康	兼任	講師 教授	朴 永昊 (48)(49)(50)	平成26年 4月	現代社会と健康	平成26年3月 金教授(兼任)が、 一身上の都合によ り、平成26年度以 降の委嘱辞退。 (26)
				心とからだの病理学	兼任	講師	李 良子 (59)(60)(61)	平成26年 4月	心とからだの病理学	平成26年4月 現代社会と健康 は、金教授(兼任) の委嘱辞退によ り、担当者を変 更。(26)
兼任	教授	坪井 一宇(74)	平成26年 4月	総合演習a 総合演習b					総合演習a 総合演習b	平成27年4月 坪井一宇氏の客 員教授の委嘱終 了。(27)
兼任	教授	梶川 伸(66)	平成26年 4月	文章表現入門 マスコミ論 総合演習a 総合演習b	兼任	教授	田原 譲立 (66)(67)(68)	平成26年 4月	総合演習a 総合演習b	平成26年4月 教育の充実を図る ため、教養部客員 教授として田原謙 立氏に委嘱。総合 演習a、総合演習b は、時間割編成上 の都合により、田 原謙立客員教授 が兼任として担当 することに変更。 (26)
兼任	教授	内藤 林(69)	平成26年 4月	日本の水産業と世界の水産業 海運と港湾 資源・エネルギーと環境	兼任	教授	池田 良穂(65)(66)	平成27年 4月	日本の水産業と世界の水産業 海運と港湾 資源・エネルギーと環境	平成27年3月 内藤林氏の客員 教授の委嘱終了 (27)
兼任	教授	上野 裕(61)	平成26年 4月	地理学 現代社会と観光※	兼任	講師	堀内 千加(37)	平成28年 4月	地理学 現代社会と観光※	平成28年4月 兼任教員の委嘱 停止により、科目 担当者を変更 (28)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	教授	ルベ・エマニュエル(56)	平成26年 4月	Global Business Communication 現代社会とメディア※	兼任 准教授	ウエザビ・マーク (51)	平成26年 4月	Global Business Communication	平成26年4月 教育の充実を図るため、教養部に ウェザビ・マーク准教授を採用。 Global Business Communication は、英語担当非專 任講師の一身上 の都合による委嘱 辞退により、英語 担当教員間で、時 間割編成の調整 を行ったため、ウェ ザビ・マーク准 教授が兼任して 担当することに変 更。(26)	
				総合演習a 総合演習b	兼任 助教	石田 友梨(35)	平成28年 4月	総合演習a 総合演習b	平成27年4月 Global Business Communication は、時間割編成上 の理由により、担 当者を宋教授に 変更。(27)	
									平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加し、 科目担当者を追 加(28)	
									平成28年4月 時間割編成上の 理由により、オムニ バスを取りやめ、 担当者を変更 (28)	
									平成26年4月 教育の質保証の ため、Webデザイン のクラス数を増 加。(26)	
									平成26年4月 オムニバス形式で 実施する、現代社 会と観光の授業内 容の充実のため、 担当教員を追加。 (26)	
									平成27年4月 現代社会とメディ アは、時間割編成 上の理由により、 担当者を変更。 (27)	
									平成27年4月 教育の質保証の ため、ドイツ語 I、 ドイツ語 II の授業 方式を変更したた め、担当教員とし て追加(27)	
									平成28年4月 国際学部専任採 用(経営学科兼 担)(28)	
兼任	講師	桑原 武志(61)	平成26年 4月	文化人類学 考古学 河内学※						
兼任	講師	佐々木 雅一(67)	平成26年 4月	環境論 環境と経営				環境論※	平成26年4月 環境論の授業内 容の充実のため、 オムニバス形式の 授業に変更し、担 当者を追加。(26)	
兼任	講師	安倉 良二(42)	平成26年 4月	河内学※ 経済地理 I 経済地理 II						

専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定期	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定期	担当授業科目名	備考
兼任	講師	C・ルーデンクロー(56)	平成26年4月	視聴覚英語						平成26年4月 英語コミュニケーション演習Ⅰは、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、グレン・マイケル・ブラウン講師(兼任)から担当者を変更。(26)
兼任	講師	山下 丈夫(50)	平成26年4月	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語総合演習A ロシア語総合演習B						平成27年4月 英語コミュニケーション演習Ⅰは、英語コミュニケーション演習へ科目名称を変更。(27)
兼任	講師	田嶋 香織(41)	平成26年4月	日本語Ⅰ【留学生科目】 日本語Ⅱ【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語表現【留学生科目】 日本語総合演習A【留学生科目】 日本語総合演習B【留学生科目】	兼任	教授	金 成秀(62)	平成26年4月	日本語表現【留学生科目】	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
兼任	講師	赤尾 美和(46)	平成26年4月	英語表現	兼任	講師	福田泰子(34)(35)	平成26年4月	英語表現	平成26年3月 赤尾講師(兼任)が、一身上の都合により、平成26年度以降の委嘱辞退。(26)
									英語CⅠ【共同】	平成26年4月 赤尾講師(兼任)の委嘱辞退により、担当者を変更。(26)
									英語CⅡ【共同】	平成27年4月 英語CⅠ、英語CⅡは、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27)
										平成28年4月 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
兼任	講師	松岡 靖(45)	平成26年4月	現代社会と教育	兼任	講師	岸 優子(59)(60)(61)	平成26年4月	現代社会と教育	平成26年3月 松岡講師(兼任)が、一身上の都合により、平成26年度以降の委嘱辞退。(26)
兼任	講師	浅香 加奈子(33)	平成26年4月	英語表現	兼任	講師	デイヴィス 恵美(39)(40)	平成27年4月	英語表現	平成26年4月 現代社会と教育は、松岡講師(兼任)の委嘱辞退により、担当者を変更。(26)
兼任	講師	養父 志乃夫(56)	平成26年4月	環境保全論※						平成27年3月 浅香講師(兼任)が、一身上の都合により、平成27年度以降の委嘱辞退。(27)
										平成27年4月 英語表現は、浅香講師(兼任)の委嘱辞退により、担当者を変更。(27)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	太田 結花(53)	平成26年 4月	キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B キャリア演習A キャリア演習B					キャリア開発A キャリア開発B	平成27年4月 教育の質保証の ため、キャリア開発 A、キャリア開発B のクラス数を増 加。(27)
兼任	講師	山本 桂子(43)	平成26年 4月	キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B キャリア演習A キャリア演習B						
兼任	講師	廣本 亜矢子(48)	平成26年 4月	キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B キャリア演習A キャリア演習B						
兼任	講師	新保 朝子(41)	平成26年 4月	韓国語 I 韓国語 II 韓国語会話 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 言語学	兼任 講師	仲島 淳子 (43)(44)(45)	平成26年 4月	韓国語 I 韓国語 II 韓国語会話 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 言語学	韓国語 I 韓国語 II 韓国語会話 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 言語学	平成26年3月 新保講師(兼任) が、一身上の都合 により、平成26年 度以降の委嘱辞退。 (26) 平成26年4月 韓国語 I、韓国語 II、韓国語会話 は、新保講師(兼 任)の委嘱辞退に より、担当者を変 更。(26) 平成26年3月 新保講師(兼任) が、一身上の都合 により、平成26年 度以降の委嘱辞退。 (26) 平成26年4月 日本語 I、日本語 IIは、新保講師 (兼任)の委嘱辞 退により、伍教授 (兼担)に担当者 を変更。(26) 平成26年4月 言語学は、新保講 師(兼任)の委嘱 辞退により、柳田 講師(兼任)に担 当者を変更。(26)
兼任	講師	山田 智貴(48)	平成26年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB 地球と環境 環境と海洋	兼担 助教	鈴木 聰(38)	平成28年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB	平成28年4月 兼任教員の委嘱 停止により、科目 担当者を変更・追 加。(28)	
兼任	講師	中尾 恒三(35)	平成26年 4月	西洋史						
兼任	講師	笠田 真由美(48)	平成26年 4月	キャリア演習A キャリア演習B				キャリア開発A キャリア開発B	平成27年4月 教育の質保証の ため、キャリア開発 A、キャリア開発B のクラス数を増 加。(27)	
兼任	講師	庄司 俊恵(59)	平成26年 4月	英語表現						
兼任	講師	大島 淑恵(51)	平成26年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B キャリア演習A キャリア演習B					平成27年4月 教育の質保証の ため、数的処理 I A、数的処理 I B を新規開設。(27) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28)	
兼任	講師	竹井 夏生(39)	平成26年 4月	心理学						

専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	柳田 亮吾(31)	平成26年4月	英語C I 英語C II 英語表現					英語表現 言語学	平成26年4月 言語学は、新保講師(兼任)の委嘱辞退により、新保講師(兼任)から担当者を変更。(26) 平成27年4月 英語表現は、時間割編成上の理由により、担当者を梶村助教(兼任)に変更。(27)
兼任	講師	黒田 進(62)	平成26年4月	生涯スポーツA 生涯スポーツB						
兼任	講師	鳥居 智男(40)	平成26年4月	トレーニング演習A トレーニング演習B	兼任 准教授	西口 善規(62)(63)	平成27年4月	トレーニング演習A トレーニング演習B	平成27年3月 鳥居講師(兼任)が、一身上の都合により、平成27年度以降の委嘱辞退。(27) 平成27年4月 トレーニング演習A、トレーニング演習Bは、鳥居講師(兼任)の委嘱辞退により、担当者を変更。(27) 平成28年4月 法学部専任採用(経営学科兼任)(28)	
兼任	講師	クレン マイケル ブラウン(48)	平成26年4月	視聴覚英語 英語会話 英語コミュニケーション演習 I【共同】 英語C III【共同】 英語C III【共同】				英語会話 英語コミュニケーション演習 I【共同】 英語C III【共同】 英語C IV【共同】	平成26年4月 英語会話は、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、C・カー専任講師(兼任)担当分のコマ数をブラウン講師(兼任)が担当。(26) 平成26年4月 英語コミュニケーション演習 Iは、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、C・ルーデンクロー講師(兼任)に担当者を変更。(26) 平成26年4月 教育の充実を図るために、教養部にウェザビ・マーティン准教授を採用。英語C IIIは、英語担当非専任講師の一身上の都合による委嘱辞退により、英語担当教員間で、時間割編成の調整を行ったため、ウェザビ・マーティン准教授が兼任として担当することに変更。(26)	
兼任	講師	大野 勝好(64)	平成26年4月	キャリア開発A キャリア開発B						

専任・ 兼任・ 兼任の別	職 名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
兼任	講師	沖 義範(28)	平成26年 4月	法学基礎					法学基礎	平成26年4月 経営と法の授業内 容の充実のため、 オムニバス形式の 授業に変更し、担 当者を追加。(26)
兼任	講師	本多 康作 (40)	平成26年 4月	日本国憲法 経済と憲法	兼任	講師	森 征樹 (43)(44)(45)	平成26年 4月	日本国憲法 経済と憲法	平成27年3月 沖講師(兼任)が、 一身上の都合によ り、平成27年度以 降の委嘱辞退。 (27) 平成27年4月 法学基礎、経営と 法は、沖講師(兼 任)の委嘱辞退に より、担当者を高 砂准教授変更。 (27)
兼任	講師	斐 龍(48)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B 海外インターンシップ 海外フィールドスタディ	兼任	准教授	崔 舜星(38)	平成28年 4月	大学演習A 大学演習B	平成26年3月 本多講師(兼任) が、一身上の都合 により、平成26年 度以降の委嘱辞 退。(26) 平成26年4月 日本国憲法、経 済と憲法は、本多講 師(兼任)の委嘱 辞退により、担当 者を変更。(26)
兼任	講師	森下 泰行(66)	平成26年 4月	健康科学論 トレーニング演習A トレーニング演習B	兼任	助教 准教授	梶村 美紀 (50)(51)	平成27年 4月	海外フィールドスタディ	平成28年4月 兼任教員の新規 採用により、科目 担当者を変更 (28) 平成27年4月 教育の充実を図る ため、教養部に梶 村助教を採用。時 間割編成上の理 由により、担当者 を変更。(27) 平成28年4月 准教授昇格。平成 28年1月教員審査 済(28)
兼任	講師				兼任	准教授	中川康弘 (41)(42)(43)	平成26年 4月	文章表現入門 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語表現【留学生科目】 日本語総合演習A【留学生科目】 日本語総合演習B【留学生科目】 日本語読解【留学生科目】	平成26年4月 教育の充実を図る ため、教養部に中 川准教授を採用。 教育の質保証の ため、文章表現入 門、日本語 I、日 本語 II、日本語会 話、日本語表現の クラス数を追加し、 中川准教授が兼 担として担当する ことに変更。(26) 平成27年4月 教育の質保証の ため、日本語総合 演習Bのクラス数 を増加し、中川准 教授が担当。(27) 平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加、 科目担当者を変 更・追加(28) 平成27年4月 教育の質保証の ため、日本語読解 を新規開設。(27)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	准教授	ウェザビ・マーティン (51)(52)(53)	平成26年 4月	視聽覚英語 西洋史	平成26年4月 教育の充実を図るため、教養部にウェザビ・マーティン准教授を採用。 教育の質保証のため、視聽覚英語、西洋史のクラス数を追加し、ウェザビ・マーティン准教授が兼任として担当することに変更。(26) 平成27年4月 西洋史は、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27)
					兼任	助教	勝 健真 (32)(33)(34)	平成26年 4月	大学演習A 大学演習B スポーツ指導論	平成26年4月 教育の充実を図るため、教養部に勝助教を採用。教育の質保証のため、大学演習A、大学演習Bは、のクラス数を追加し、勝助教が兼任として、担当者することに変更。(26) 平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
					兼任	講師	尹 銀哲 (37)(38)	平成26年 4月	日本語総合演習B【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語II	平成26年4月 教育の質保証のため、日本語総合演習B、日本語会話のクラス数を増加。(26) 平成27年4月 日本語総合演習B、日本語会話は、時間割編成上の理由により、担当者を変更。(27) 平成27年4月 教育の質保証のため、日本語IIのクラス数を増加し、尹講師が担当。(27) 平成28年4月 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
					兼任	准教授	大澤 和人(57)	平成26年 4月	数的処理 I A	平成27年4月 教育の質保証のため、数的処理 I Aを新規開設。(27) 平成28年4月 兼任職員の退職により、科目担当者を変更(28)
					兼任 兼任	准教授	漆畠 貴久(43)	平成27年 4月	数的処理 I A 数的処理 I B	平成27年4月 教育の質保証のため、数的処理 I Bを新規開設。(27) 平成28年4月 兼任職員の退職により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 法医学専任教員退職。兼任委嘱(28)
					兼任	准教授	赤城 永里子 (34)(35)	平成27年 4月	日本語総合演習A【留学生科目】 日本語総合演習B【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語読解【留学生科目】	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部に赤城准教授を採用。(27) 平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を変更・追加(28)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	助教	ミルズ・ショナサン・チャーリーズ(42)(43)	平成27年 4月	英語C III【共同】 英語C IV【共同】	平成28年4月 英語教育充実のため、科目担当者を変更・追加(28)
					兼任	助教	ミルズ・ショナサン・チャーリーズ(42)(43)	平成27年 4月	英語C II【共同】 Practical Business English I GCP特別演習 I-A(経) GCP特別演習 I-B(経) 視聴覚英語	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部にミルズ助教を採用。(27)
					兼任	助教 准教授	梶村 美紀(50) (51)	平成27年 4月	英語表現 日本語II 日本語読解【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 多文化共生論	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部に梶村助教を採用。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を変更・追加(28) 平成28年4月 准教授昇格。平成28年1月 教員審査済(28)
					兼任	助教	乾一順子(42)	平成27年 4月	数的処理 I-A 数的処理 I-B 数的処理 II-A 数的処理 II-B	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部に乾助教を採用。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由より科目担当者を変更(28)
					兼任	助教	林 英一(30)(31)	平成27年 4月	数的処理 I-A 数的処理 I-B 河内学※ 日本史	平成28年4月 時間割編成上の理由より、科目担当者を変更(28) 平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部に林助教を採用。(27) 平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
					兼任	教授	池田 良穂(65)(66)	平成27年 4月	現代社会と観光※	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部客員教授として、池田良穂氏に委嘱。(27)
					兼任	教授	姜 信和(48)(49)	平成27年 4月	地域文化論 総合演習a 総合演習b	平成27年4月 教育の充実を図るため、教養部客員教授として、姜信和氏に委嘱。(27)
					兼任	講師	宝利 剛(32)(33)	平成27年 4月	情報リテラシーA 情報リテラシーB	平成27年4月 教育の質保証のため、情報リテラシー担当者を新規委嘱。(27)
					兼任	講師	戸田 健太郎(39) (40)	平成27年 4月	数的処理 I A 数的処理 I B	平成27年4月 教育の質保証のため、数的処理 I A、数的処理 I B を新規開設。(27)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	辻野一正俊(61)	平成27年 4月	数的処理 I-A 数的処理 I-B	平成27年4月 教育の質保証のため、数的処理 I A、数的処理 I Bを新規開設。(27) 平成28年4月 兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
					兼任	講師	中野徹(65)(66)	平成27年 4月	数的処理 I-A 数的処理 I-B 数的処理 II A 数的処理 II B	平成27年4月 教育の質保証のため、数的処理 I A、数的処理 I Bを新規開設。(27) 平成27年4月 教育の質保証のため、社会科学のための数学、経済学のための数学を各々数的処理 II A、数的処理 II Bに科目名称変更し、クラス数を増加させ、担当者を増加。(27) 平成28年4月 時間割編成上の理由により科目担当者を変更(28)
					専	教授	井上勝雄(72)	平成26年 4月	経済学	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28)
					兼任	教授	吳紅敏(43)	平成26年 4月	日本語II【留学生科目】 日本語表現【留学生科目】	平成28年4月 日本語教育充実のため、科目担当者を変更・追加(28)
					兼任	教授	グリーン・スティーブン(52)	平成28年 4月	英語総合演習A 英語総合演習B	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)
					兼任	教授	朴永昊(50)	平成28年 4月	基礎体育A 基礎体育B 身体管理論 スポーツ管理論 生涯スポーツA 生涯スポーツB	平成28年4月 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更・追加(28) 平成28年4月 履修者数に応じてクラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
					兼任	准教授	本多善(31)	平成28年 4月	大学演習A 大学演習B 英語C I【共同】 英語C II【共同】 英語表現	平成28年4月 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 英語教育の充実のため、科目担当者を変更・追加(28) 平成28年4月 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 兼任教員の新規採用により、科目担当者を変更(28)
					兼任	准教授	崔舜星(38)	平成28年 4月	数的処理 I A 数的処理 I B	平成28年4月 兼任教員の退職及び兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
					兼任	准教授	宮崎裕(46)	平成26年 4月	数的処理 I A 数的処理 I B	平成28年4月 兼任教員の退職及び兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)
					兼任	准教授	鈴木聰(38)	平成28年 4月	数的処理 I A 数的処理 I B	平成28年4月 兼任教員の退職及び兼任教員の委嘱辞退により、科目担当者を変更(28)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	准教授	横山 香奈(36)	平成28年 4月	英語C I【共同】 英語C II【共同】 英語表現	平成28年4月 英語教育の充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28) 平成28年4月 兼任教員の新規 採用により、科目 担当者を変更 (28)
					兼任	准教授	吉川 真理子(53)	平成26年 4月	英語C I【共同】 英語C II【共同】 英語コミュニケーション演習	平成28年4月 英語教育の充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28) 平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更(28)
					兼任	准教授	三井 愛子(44)	平成26年 4月	英語コミュニケーション演習	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更(28)
					兼任	助教	石田 友梨(35)	平成28年 4月	大学演習A 大学演習B 地域文化論 日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語表現【留学生科目】	平成28年4月 兼任教員の新規 採用により、科目 担当者を変更 (28) 平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加し、 科目担当者を追 加(28) 平成28年4月 日本語教育充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28) 平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加し、 科目担当者を変 更・追加(28)
					兼任	講師	中川 正秋(56)	平成28年 4月	キャリア開発A キャリア開発B	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更・追 加(28)
					兼任	講師	ヒエタティ・エレキ (56)	平成28年 4月	視聴覚英語 視聴覚英語	平成28年4月 英語教育充実の ため科目担当者を 変更・追加(28)
					兼任	講師	正田 久美(42)	平成28年 4月	視聴覚英語 視聴覚英語	平成28年4月 英語教育充実の ため、科目担当者 を変更・追加(28)
					兼任	講師	東 千代子(35)	平成28年 4月	英語表現	平成28年4月 英語教育充実の ため、科目担当者 を変更・追加(28)
					兼任	講師	仲本 早紀(25)	平成28年 4月	日本語 I【留学生科目】 日本語 II【留学生科目】 日本語総合演習A【留学生科目】 日本語総合演習B【留学生科目】 日本語読解【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】	平成28年4月 時間割編成上の 理由により、科目 担当者を変更 (28) 平成28年4月 履修者数に応じて クラス数を増加、科 目担当者を変更・追 加(28)
					兼任	講師	高月 喜美(56)	平成28年 4月	日本語 II【留学生科目】	平成28年4月 日本語教育充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28)
					兼任	講師	師井 恵子(28)	平成28年 4月	日本語 II【留学生科目】	平成28年4月 日本語教育充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28)
					兼任	講師	榎原 実香(25)	平成28年 4月	日本語 II【留学生科目】	平成28年4月 日本語教育充実 のため、科目担当 者を変更・追加 (28)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職 名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年 月	担当授業科目名	備 考
					兼任	講師	仲島 淳子 (45)	平成28年 4月	現代日本事情 日本語読解【留学生科目】 日本語会話【留学生科目】 日本語表現【留学生科目】	平成28年4月 履修者数に応じて、クラス数を増加し、科目担当者を追加(28)
					兼任	講師	光山 寛(64)	平成28年 4月	数的処理 II A 数的処理 II B 資料解釈	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更(28) 平成28年4月 兼任教員の退職により、科目担当者を変更
					兼任	講師	河合 理英子(50)	平成28年 4月	キャリアデザイン演習A キャリアデザイン演習B	平成28年4月 時間割編成上の理由により、科目担当者を変更・追加(28)

(注)・申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、
(○○学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。

・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。

・年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢を記入してください。

・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目的変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入する
とともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

・認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・

学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

・専任教員採用等変更書(AC)を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。なお、
設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) -① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
7	4	1	0	12	9	2	1	3	15	9	2	1	3	15
(7)	(4)	(1)	(0)	(12)						[2]	[-2]	[0]	[3]	[3]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢 (歳)	報告書提出時 (上記(A)) の教員のうち、 定年を延長して 採用している教 員数	完成年度時（上 記(B)）の教 員うち、定年を 延長して採用す る教員数
教授 67 歳 准教授・講師・ 助教 65 歳 歳	7 名	7 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、
 および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
			-	-	-							
			-	-	-							
			-	-	-							
			-	-	-							
			-	-	-							
			-	-	-							
合計（A）					後任補充状況の集計（B）							
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)					
0 人			必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
			選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
			計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目		
<p>(注) <ul style="list-style-type: none"> ・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。 ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。 また、担当予定であった科目的後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 </div>												

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
8	准教授	滝本 優枝	選択	市場戦略論	②	一身上の都合による退職	
			選択	マーケティング概論	①		
			選択	消費者行動論	②		
			選択	演習ⅠA	①		
			選択	演習ⅠB	①		
			選択	演習ⅡA	①		
			選択	演習ⅡB	①		
			必修	演習ⅢA	①		
			必修	演習ⅢB	①		
9	准教授	松下 幸史朗	必修	経営学基礎	①	他大学からの割愛	
			選択	経営戦略論（企業戦略）	①		
			選択	経営戦略論（事業戦略）	①		
			選択	Global Strategic Management	②		
			選択	経営実践Ⅰ	①		
			選択	経営実践Ⅱ	①		
			選択	BLP特別演習ⅠA	②		
			選択	BLP特別演習ⅠB	②		
			選択	BLP特別演習ⅡA	②		
			選択	BLP特別演習ⅡB	②		
			選択	BLP特別演習ⅢA	②		
			選択	BLP特別演習ⅢB	②		
			選択	BLP特別演習ⅣA	②		
			選択	BLP特別演習ⅣB	②		
			選択	演習ⅠA	①		
			選択	演習ⅠB	①		
11	准教授	中嶋 美樹子	選択	演習ⅡA	①	一身上の都合による退職	
			選択	演習ⅡB	①		
			必修	演習ⅢA	①		
			必修	演習ⅢB	①		
			選択	企業財務論【通年】	③		
			選択	証券論【通年】	①		

合計（C）		後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修 7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択 28 科目	選択	16 科目	選択	11 科目	選択	1 科目
	自由 0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計 35 科目	計	23 科目	計	11 科目	計	1 科目

- (注) 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目的後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記（3）-① + （3）-② の合計

合計（A）+（C）		後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3 人	必修 7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択 28 科目	選択	16 科目	選択	11 科目	選択	1 科目
	自由 0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計 35 科目	計	23 科目	計	11 科目	計	1 科目

- (注) 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

（4）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の退職は、自己都合によるものであった。退職決定時期が遅くなった教員もいたが、専任教員が担当していた科目の後任には、できる限り、専任教員を充てるようにした。隔年度開講としている科目の内、平成29年度に開講する1科目について、現時点で後任が未定である。開講年度である平成29年度開始までには、後任を補充できるよう調整を図る。
専任教員交代について、学生へは、毎学期初めに行う履修ガイダンスで説明を行っている。

(注) • 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください

6 留意事項等に対する履行状況等

区分	留意事項等		履行状況	未履行事項についての実施計画
設置時 (平成25年7月)	該当なし			
設置計画履行状況調査時 (平成27年2月)	経済学部経営学科の入学定員超過の改善に努めること	改善意見	<p>平成27年度入試においては、平成26年度入学定員超過の状況を踏まえ、入学手続き率の予測を平成26年度入試の実績値と現状分析をもとに、精緻に行うとともに、各々の試験毎に手続者数を確認しながら慎重に合格者数を算定し合否判定を行った。その結果、入学定員160人に対して入学者191人、入学定員超過率1.19倍となり、入学定員超過を改善することができた。</p> <p>今後も継続して定員の適正な確保に努めていきたいと考える。</p> <p>平成26年度入試 入学定員160人 入学者215人 超過率1.34倍 平成27年度入試 入学定員160人 入学者191人 超過率1.19倍</p>	
設置計画履行状況調査時 (平成28年2月)	経済学部経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること	改善意見	<p>経営学科の教育研究水準の維持向上を図るために、平成27年4月1日付で、経営学科に5名の教員を採用した。その内3名は、20代から30代の教員である。</p> <p>設置届出書に基づき、完成年度時点で、定年規程に定める退職年齢を超えて雇用する専任教員7名は、平成29年度の完成年度をもって順次退職することとなる。そのため、今後とも、年齢構成のバランスに留意し、科目の必要性や重要性等を勘案し、採用する適切な時期を定め、適格な教育研究能力を有する教員の採用を行い、後任を補充する。</p>	
	経済学部経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること（経済学部経営学科）	改善意見	<p>経済学部経営学科の教育研究の継続性を確保し、教育研究水準の向上を図るために、平成28年4月1日付で、経済学部経営学科に30代の専任教員を、昨年度に引き続き、1名採用した。</p> <p>今後、設置届出書に基づき、定年年齢を超える専任教員は、完成年度をもって順次退職する。</p> <p>完成年度を見据え、教育研究水準の維持向上及び教育研究の活性化を図るために、段階的に、専任教員数名程度採用することを検討している。採用に当たっては、経営学分野の主要授業科目を担当できる、教育研究能力の高い教員を募集することを予定している。その際に、年齢構成のバランスに留意する。さらに、教授陣容の充実に向け、現在准教授の専任教員が教授へ昇格できるよう、教育研究能力の育成に努めていく。採用・昇格の具体的な計画は、採用前年度の4月までに、理事長と学長が協議し、理事長が決定しており、次年度においてもそのように行う予定である。</p> <p>以上によって、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合を改善し、教員年齢構成の適正化と充実を図る。</p>	

- (注) • 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（　）書きで付記してください。
- 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

＜経済学部 経営学科＞

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

- (注) • 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関する留意すべき事項について記入してください。
• 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>経済学部経営学科においては、全学的な組織である大学教育開発支援センターのもと、教員相互の授業参観、学生による授業評価アンケート、FD研修などの活動を実施している。また、経済学部教授会のもとに経済学部カリキュラムFD委員会を置き、カリキュラムの改善充実、授業改善など教員の資質の維持向上に向けた取組を行っている。</p> <p>〔設置委員会〕</p> <p>大学教育開発支援センター運営会議、大学教育開発支援センター会議 経済学部教授会カリキュラムFD委員会</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>〔大学教育開発支援センター〕</p> <p>大学教育開発支援センターは、平成27年度、センター運営会議を1回、センター会議を4回開催した。平成28年度は、4月20日に第1回センター運営会議を実施し、以後、平成27年度と同程度の開催を予定している。</p> <p>○大学教育開発支援センター運営会議構成員（平成28年度）</p> <p>大学教育開発支援センター所長兼教務部副部長、大学教育開発支援センター所長補佐（2名） 教務部長、経済学部長、法学部長、国際学部長、教養部長、経済学研究科長 教務部長補佐兼国際学部FD・カリキュラム委員会委員長兼学習支援センター長 経済学部カリキュラムFD委員会委員長兼経済学研究科FD委員会委員長 法学部長補佐兼法学部FDカリキュラム検討委員会委員長 教養部FD・カリキュラム検討委員会委員長兼情報科学センター長代理（以上教員） 大学教育開発支援センター事務長兼教務課長、大学教育開発支援センター所員</p> <p>○大学教育開発支援センター会議構成員（平成28年度）</p> <p>大学教育開発支援センター所長兼教務部副部長、大学教育開発支援センター所長補佐（2名） 教務部長、教務部長補佐兼国際学部FD・カリキュラム検討委員会委員長兼学習支援センター長</p>

教養部FDカリキュラム検討委員会委員長兼情報科学センター長代理

法学部FDカリキュラム検討委員会委員長、経済学部FD委員会委員長（以上教員）

大学教育開発支援センター事務長兼教務課長、大学教育開発支援センター所員

[経済学部FD委員会]

経済学部FD委員会は、平成27年度、委員会を11回実施した。平成28年度はこれまで、4月8日に第1回委員会、4月27日に第2回委員会を開催し、平成27年度と同程度の開催を予定している。

○経済学部FD委員会構成員

経済学部長、経済学部長補佐、経済学部FD委員会委員長ほか、専任教員13名で構成。

c 委員会の審議事項等

[大学教育開発支援センター]

- 1) 教育の可視化（教員相互の授業参観、学生による授業評価アンケート、授業改善報告書等）
- 2) 教育活動支援（新任教員研修、FD研修等）

[経済学部FD委員会]

- 1) 教育活動の企画・開発に関すること
- 2) 教育内容及び教育方法の検証・改善に関すること
- 3) 学科目担当者に関すること
- 4) キャリア教育、就職支援に関すること

② 実施状況

a 実施内容

[経済学部FD委員会]

4月22日 第1回経済学部FD委員会

- ・今年度のカリキュラム・FD課題の取組みについて
- ・学生研究発表大会の実施計画について

5月27日 第2回経済学部FD委員会

- ・春学期中間期の学生別状況の分析と対応について
- ・学生研究発表大会の実施調整について
- ・経済学部公務員プログラムの実質化について

7月1日 第3回経済学部FD委員会

- ・学生研究発表大会の準備の進捗について
- ・初年次必修科目の運営状況と対応について
- ・留学生進路・就職希望実施調査の結果について

7月22日 第4回経済学部FD委員会

- ・経済学部公務員プログラムの検討について

8月4-5日 第5回経済学部FD委員会

- ・演習Ⅲ必修化への対応について
- ・学生の演習選択のあり方について
- ・演習クラス運営実践報告
- ・経営学に関する基礎知識を定着させるための教授法について
- ・学部推奨資格のあり方について
- ・教職志望学生に対する支援について

9月7日 第6回経済学部FD委員会

- ・授業実践報告
- ・学生の演習選択のあり方について
- ・学生カルテの作成について
- ・専門演習でのキャリア支援のあり方について
- ・講義科目の授業方法のGP報告について

9月30日 第7回経済学部FD委員会

- ・学生の演習募集・選考等にかんして
- ・初年次必修専門科目の総括について
- ・演習報告書のとりまとめ・分析
- ・専門演習ガイドブックの作製について

11月25日 第8回経済学部カリキュラムFD委員会

- ・次年度講義科目担当者の提案に向けて
- ・学生研究発表大会の実施に向けて
- ・経済学部公務員プログラムの実質化について
- ・留学生進路就職決定・希望実態調査等の結果について

1月6日 第9回経済学部カリキュラムFD委員会

- ・ユニバーサルアクセス段階に適応した学部教育のあり方への研究
- ・2015年度の事業計画のテーマ別進捗状況についてと今後の課題
- ・次年度科目担当者の調整について
- ・学生研究発表大会の総括と課題について
- ・必修科目再履修クラスの中間期総括と今後の展開について

2月4日 第10回経済学部カリキュラムFD委員会

- ・卒業論文の提出状況について
- ・必修科目再履修科目の成績評価について
- ・学力上位層学生への特別支援について
- ・「新・経済学部公務員プログラム」の作成に向けて
- ・教員による専門演習運営の自己点検のあり方について

2月25日 第11回経済学部カリキュラムFD委員会

- ・演習運営ガイドラインの会提案に向けて
- ・教員による専門演習運営の自己点検のあり方について
- ・留学生に関する学部対応
- ・学生別状況の概要報告

〔大学教育開発支援センター〕

(1) 教育の可視化

- 1) 教員相互の授業参観（専任教員対象）
 - 春学期：平成27年5月21日（木）～6月10日（水）
 - 秋学期：平成27年11月2日（月）～11月13日（金）
- 2) 学生による授業評価アンケート
 - （後掲 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況）
- 3) 授業改善報告書
 - （後掲 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況）
- 4) FD実践状況調査
 - 春学期：平成27年6月17日（水）～7月5日（日）
調査対象授業173科目中148科目（実施率86%）
 - 秋学期：平成27年11月2日（月）～11月13日（金）
調査対象授業182科目中182科目（実施率100%）
- 5) 授業改善中間フィードバック（専任教員対象）
 - 春学期：平成27年5月21日（木）～27日（水）
報告書提出189科目
 - 秋学期：平成27年11月2日（月）～6日（金）
報告書提出229科目

(2) 教育活動支援

- 1) 新任教員研修
 - 平成27年度専任教員対象新任教員研修（平成27年3月4日（金）～5日（土））
対象教員13名参加
- 2) FD研修（専任教員対象）
 - 経済学部FD研修会：平成27年8月5日（水）
「なぜ大学教育にAL(Active Learning)やPBLが求められるのか」
 - ・AL、PBLを積極的に導入している教員から報告
 - ・参加者15名
 - 外国語での教授法に関するFD研修会：平成28年2月10日（水）
 - ・外国語による専門講義担当者から報告
 - ・参加者7名
 - 平成27年度新任教員振り返り検討会
 - ・平成27年度に着任した専任教員の担当科目に関する報告
 - ・参加者12名
 - 全体FD研修会：平成28年3月2日
 - ・講師：竹井夏生非専任教員「学修支援を要する学生の理解と対応」
 - ・参加者55名

b 実施方法

〔大学教育開発支援センター〕〔経済学部カリキュラムFD委員会〕

(1) 教育の可視化

- 1) 教員相互の授業参観

- 専任教員が参観を希望する授業を申告し、参観。実施後に報告書を提出。
 - 2) 学生による授業評価アンケート
 - 講義、外国語、教職科目等を対象に実施。
 - 3) 授業改善報告書
 - 教員は学生による授業評価アンケートの結果を踏まえて、授業改善報告書を作成し提出。
 - 4) FD実践状況調査
 - 講義科目を中心に授業の実地調査を実施。
 - 大学教育開発支援センター所員、教務課職員が各教室を巡回し、受講生の着席状況等を調査。
 - 5) 授業改善中間フィードバック
 - 授業期間の途中でコメントシートを用いて学生の意見を収集し、授業改善に活用。
- (2) 教育活動支援
- 1) 新任教員研修
 - 新任の専任教員、客員教員、非専任教員を対象に、就任前の研修を実施。
 - 本学のFDに関する取組の紹介、授業実践研修等。
 - 2) FD研修
 - 全専任教員を対象とする全体集合研修を実施。
 - 外部講師の招聘や授業実践事例の報告等。

c 開催状況（教員の参加状況含む）
(前掲)

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

大学教育開発支援センターが、経済学部カリキュラムFD委員会等と連携をとりつつ、教育の可視化や教育活動支援のための取組を年間計画のもと実施している。授業評価アンケート結果から学生の授業満足度は年々向上する傾向にあり、シラバスの内容についても改善・充実されるなどの成果が見られた。

今後も、教員の資質の維持向上のためのPDCAサイクルの一環として、授業改善のための組織的取組を継続して実施する。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- 講義、外国語等を対象に実施。
 - 春学期：平成27年7月9日（月）～15日（水）
実施科目357科目（アンケート実施率100%）
 - 秋学期：平成27年12月14日（月）～18日（金）
実施科目353科目（アンケート実施率100%）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- 教員は授業評価アンケート結果を踏まえて、授業改善報告書を作成し提出。
- 授業評価アンケート結果と授業改善報告書を学内ポータルサイトに掲載。
- 授業改善報告書の提出状況
 - 春学期：平成27年9月14日（月）～30日（水）
提出率96%（351科目）
 - 秋学期：平成28年2月10日（水）～2月26日（金）
提出率89%（314科目）

(注) ▪ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学経済学部経営学科は、経営学を中心とする幅広い専門知識とその実践的応用能力を有し、社会や継続的事業体の内部において、顧客・同僚など他者の気持ちを推察しながら、的確な行動ができるとともに、グローバル化する現代ビジネスの諸課題に創造的に対応できる人材の育成をめざし、平成26年4月に設置され、本年3年目を迎える。

経済学部経営学科は、当初の設置計画どおり、順調に教育研究活動を実施している。

開設にあたって、経済学部経営学科の学位授与の方針（DP）、教育課程の編成・実施の方針（CP）を定め、4つのコースごとに履修系統図（コアカリキュラム）を在学生に示している。

平成28年度は、平成26、27年度に引き続き、開講科目の未開講科目や廃止科目はなく、すべての科目を開講している。また教育の充実のため、経済学部経営学科に専任教員を1名採用し、平成28年5月1日現在の専任教員数は15名と設置届出時の計画よりも上回っている。専任教員の退職や時間割編成上の都合等を理由とした科目担当者の変更が一部生じているが、すべての科目を開講できるよう対応を行った。

開設3年目を迎えて、経済学部経営学科の専門教育が本格的に実施されている。3年生となった1期生（平成26年度入学生）については、1年次の必修2科目をはじめ専門基礎科目を履修し、2年次から将来の志望・進路に応じたコースを選択し、学科共通科目における選択必修科目（12単位以上）、コース基本科目における選択必修科目（20単位以上）を着実に履修している。卒業レポートもしくは卒業論文の提出が義務づけられる4年次の演習ⅢA・Bに向け、各自の関心に応じて3年次配当の演習ⅡA・Bを履修選択している。

2年生（平成27年度入学生）については、専門教育を本格的に学修する前提として、1年次で「経営学基礎」「経済学基礎」を必修としたが、ほとんどの学生が単位を取得した。単位を取得できなかつた学生には再履修クラスを設置するなど丁寧な教育指導を実施するとともに、将来の進路や関心に応じて、幅広い教養を身に付ける共通教育科目、学科共通科目、コース基本・関連科目と、体系性・順次性を重視した履修を促している。またPBLや体験型・実践型教育を重視し、それらを1年次から授業に積極的に取り入れている。

3期生となる平成28年度入学生については、授業開始に先立ち、経営学科の全新入生を対象に、新入生キャンプを4月5日～6日の日程で開催した。その場を活用して、初年次演習（大学演習）担当教員（チューター）、クラス担当職員（サブチューター）、クラス担当上級生（学生メンター）とともに、クラスミーティングを行い、春学期の学修計画を立てるため、履修指導を行った。この履修指導を踏まえて、①経営学科の学修の柱となる経営学、経済学及び法学の基礎知識を修得するために、「経営学基礎」、「経済学基礎」及び「法学基礎」からなる学科基礎科目、②高等学校から大学への円滑な移行を図るために、共通教育科目と専門教育科目からいくつかの科目をパッケージ化した、「大学演習A」、「大学演習B」、「文章表現入門」、「情報リテラシーA」、「情報リテラシーB」等からなる初年次教育科目、③学生の生涯を通じた持続的な就業力の育成を目指した「キャリア開発A」、「キャリア開発B」等からなるキャリア支援科目を中心に、全員が履修登録を完了させ学修を開始したところである。

このように、当初の計画に基づき、設置の趣旨・目的が実現できるよう取組を進めている。今年度以降も、目的達成に向けて、さらなる努力を行う。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- 平成27年度版自己点検評価書を平成28年5月に公表する予定である。

b 公表方法

- 自己点検評価書を刊行し、大学ホームページ上に公開する。

③ 認証評価を受ける計画

平成22年度に（財）日本高等教育評価機構において受審し、平成23年3月25日付けで、「（財）日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている」と認定された。認定期間は、平成22年4月1日から平成29年3月31日までの7年間である。平成26年6月30日理事会決議に基づき、平成28年に、（財）日本高等教育評価機構の評価を受けるために、学内で準備を進めている。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に關わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有) - (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成28年 6月頃予定)